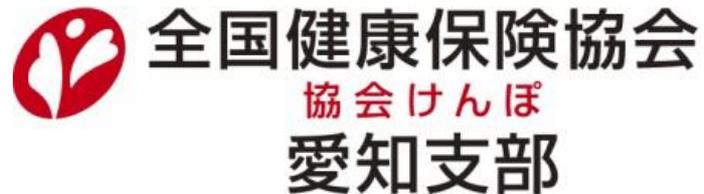


協会けんぽ愛知支部の医療費等の状況



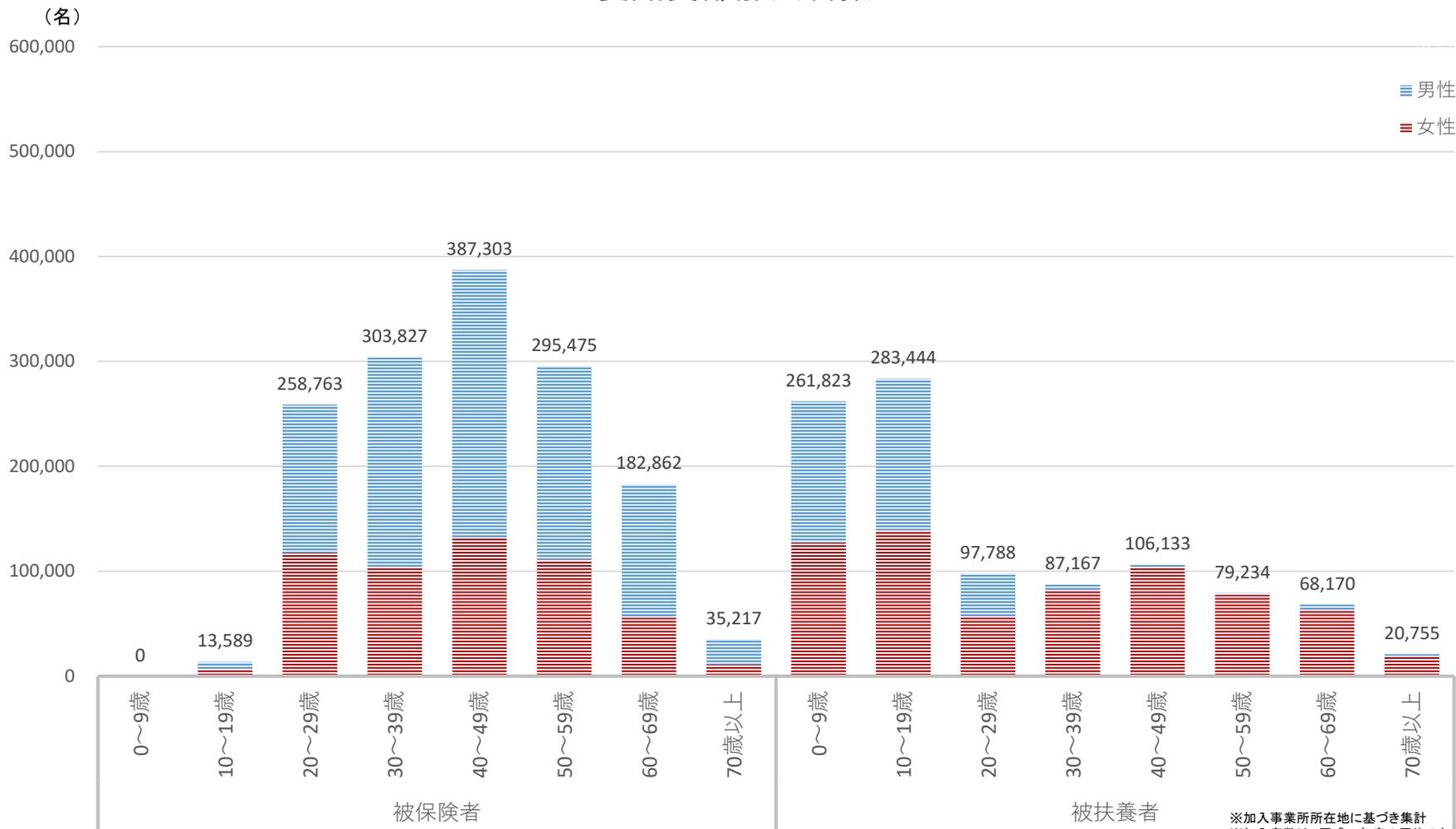
1. 協会けんぽ愛知支部の加入者数について	2
2. 一人当たり医療費について	7
3. 健診結果について	28
4. (参考) 健診時の質問票(問診票)について	51

協会けんぽ愛知支部の加入者について

【平成30年度加入者数を集計】

加入者数

愛知支部加入者数

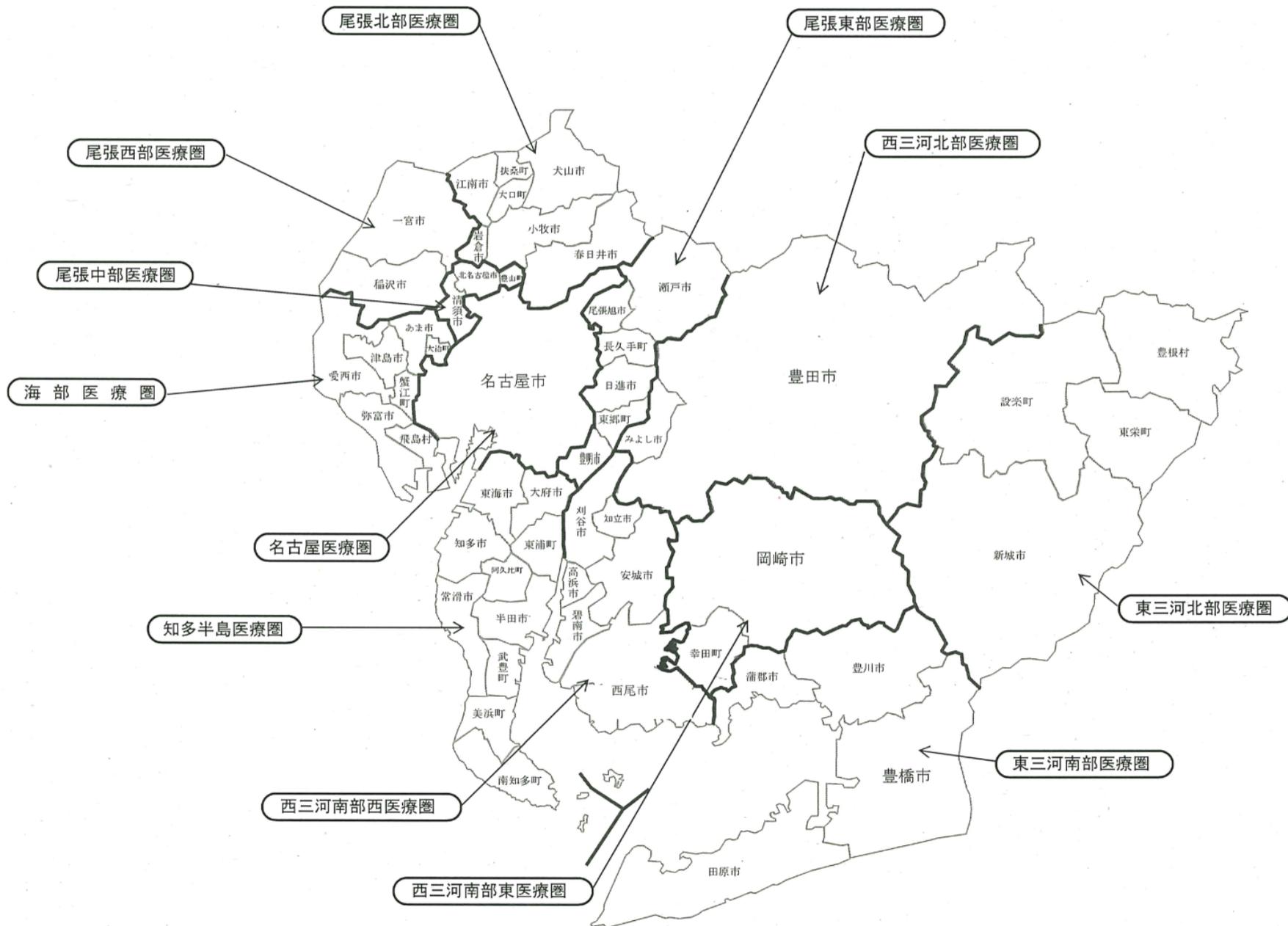


平成30年度の加入者数
 愛知支部
 加入者合計 2,481,546名
 (被保険者 1,477,035名 被扶養者 1,004,511名)
 (男性 1,278,450名 女性 1,203,096名)

被保険者は、40～49歳の加入者が多く、
 被扶養者は、20歳未満の加入者が多い

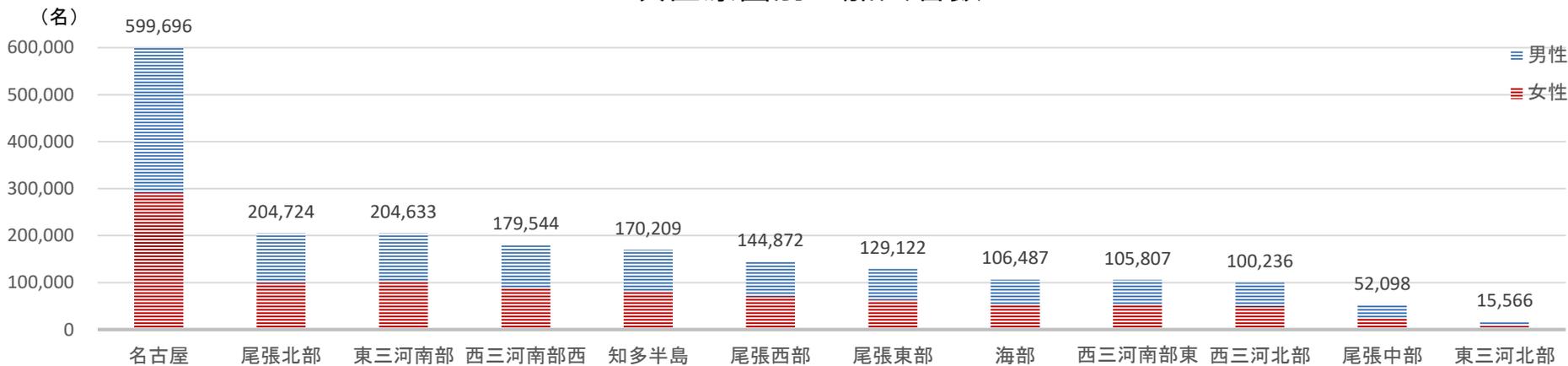
男女構成比率では、被扶養者の30歳以上について、
 特に女性比率が高くなっている。

二次医療圏 構成市町村



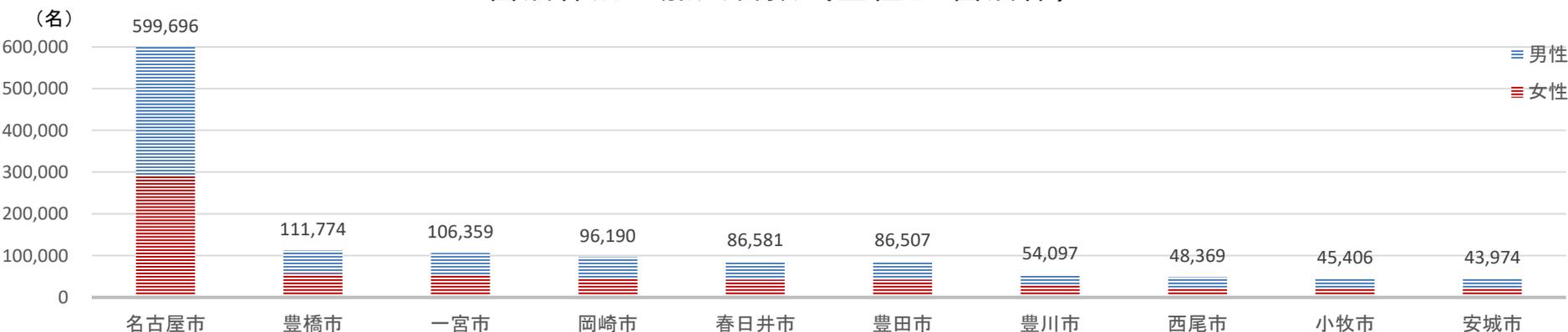
加入者数

二次医療圏別 加入者数



※被保険者所在地に基づき集計
 ※加入者数は、平成30年度の平均の加入者数を使用

自治体別 加入者数（上位10自治体）



※被保険者所在地に基づき集計
 ※加入者数は、平成30年度の平均の加入者数を使用

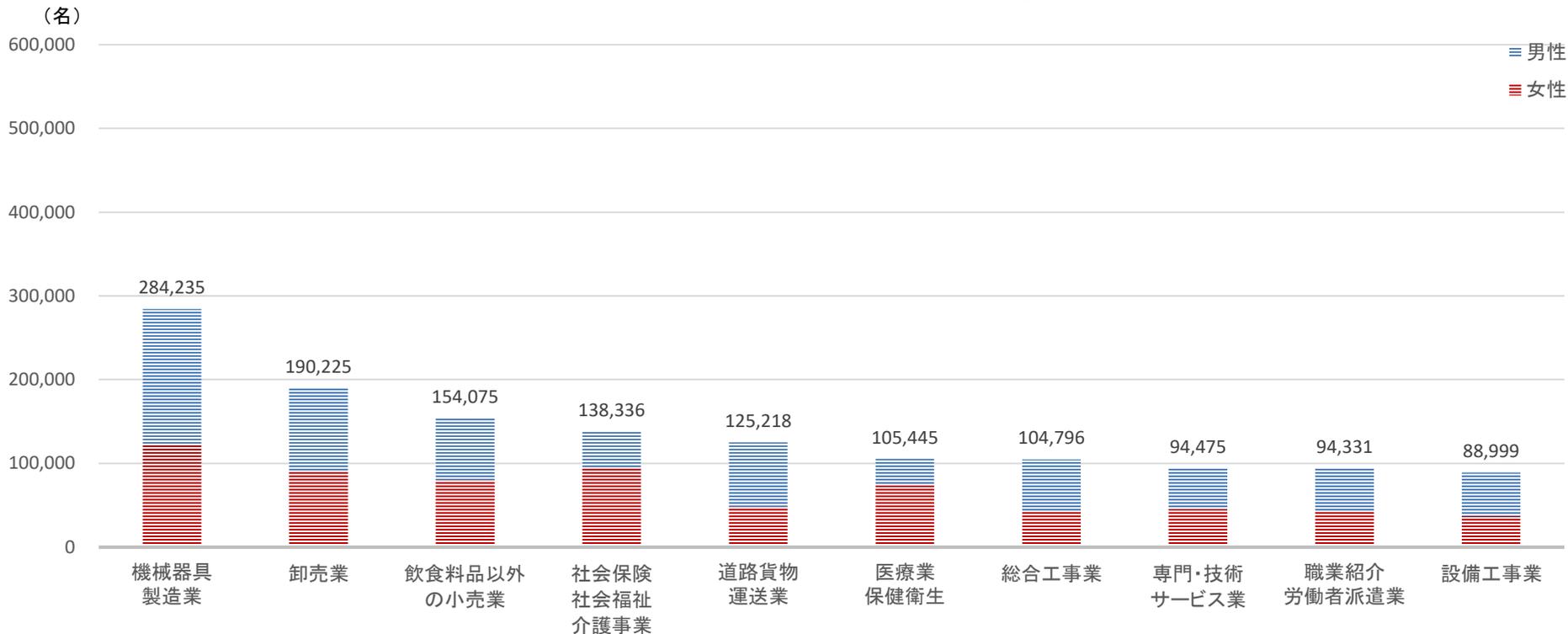
名古屋市 加入者合計 599,696名
 (被保険者 363,095名 被扶養者 236,601名)
 (男性 308,308名 女性 291,388名)

豊橋市 加入者数 111,774名
 (被保険者 66,590名 被扶養者 45,185名)
 (男性 55,396名 女性 56,378名)

名古屋市の加入者数は、愛知県全体の24.2%を占め最も割合が高い。
 豊橋市の加入者数が、2番目に多く、愛知県の4.5%を占める。

加入者数

業態別 加入者数（上位10業態）



※事業所業態区分に基づき集計
※加入者数は、平成30年度の平均の加入者数を使用

機械器具製造業 加入者合計 284,235名
 (被保険者 158,920名 被扶養者 125,315名)
 (男性 161,380名 女性 122,855名)

卸売業 加入者数 190,225名
 (被保険者 103,524名 被扶養者 86,702名)
 (男性 100,024名 女性 90,201名)

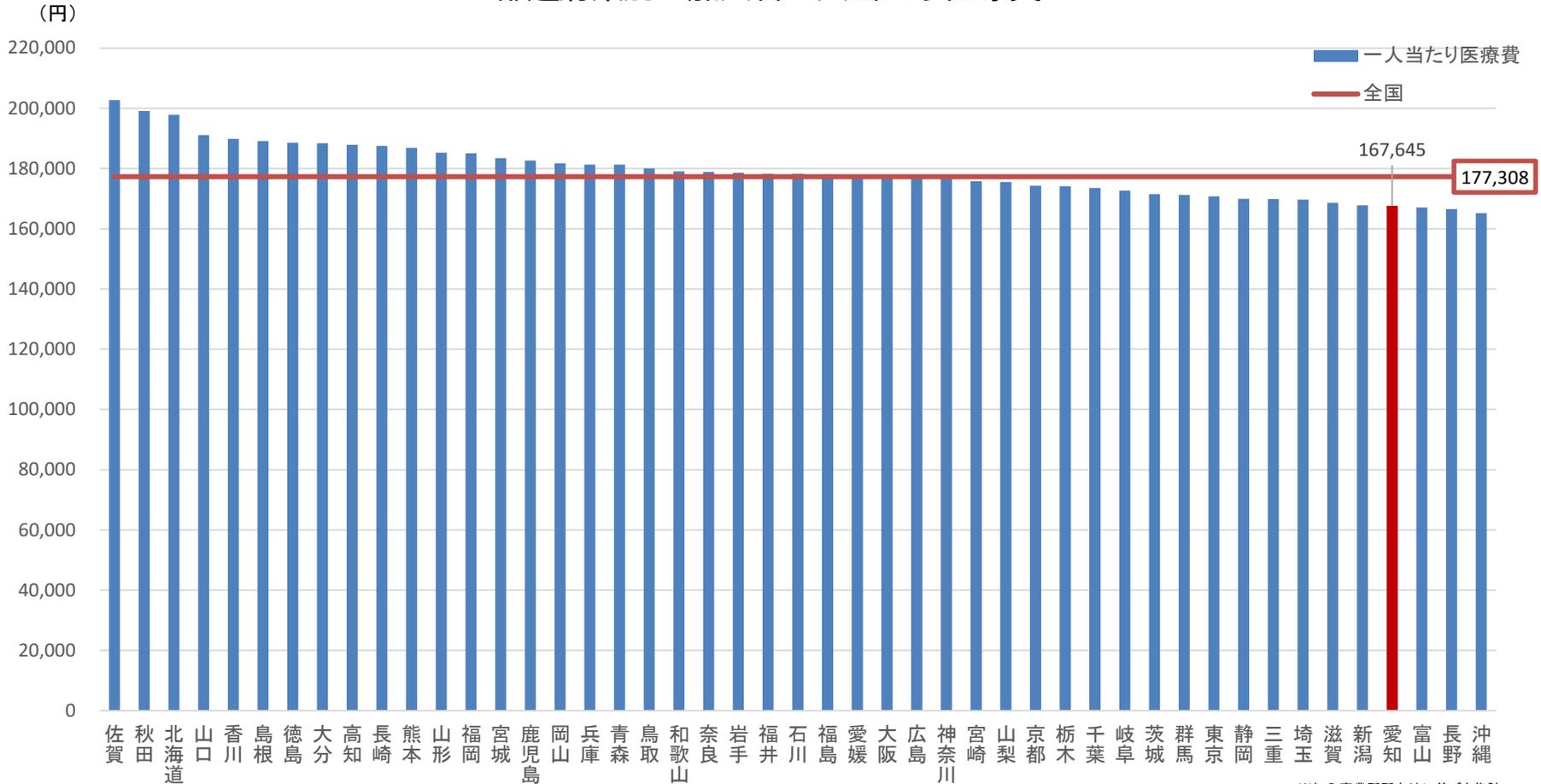
機械器具製造業の加入者数は、愛知県全体の11.5%を占め最も割合が高い。
 卸売業の加入者数が、2番目に多く、愛知県の7.7%を占める。

一人当たり医療費について

【平成30年度レセプトデータを集計】

一人当たり医療費

都道府県別 加入者一人当たり医療費



※加入事業所所在地に基づき集計
※平成30年度のレセプトデータ(請求ベース)を集計

愛知県 167,645円
全国平均 177,308円

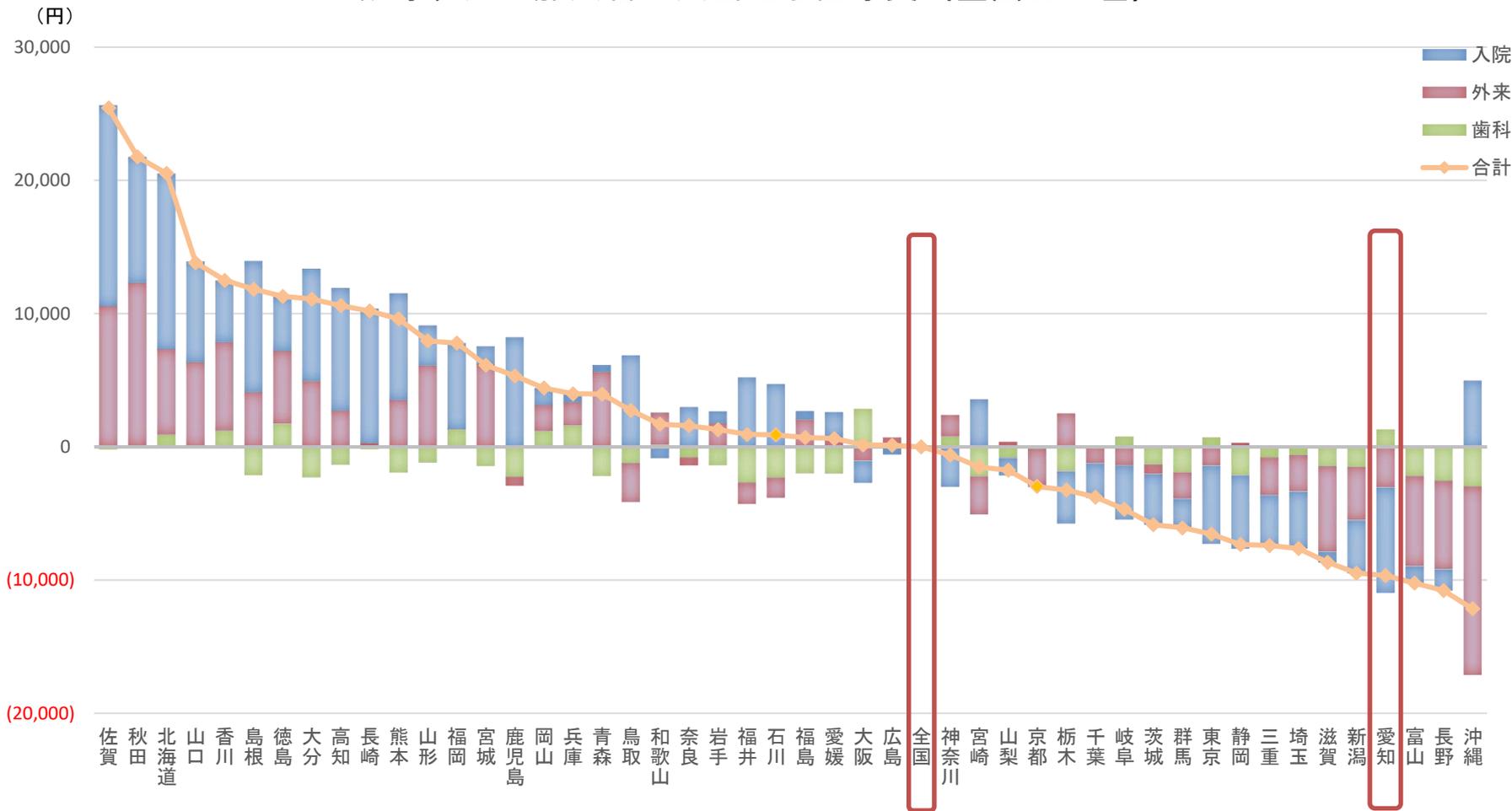
佐賀県 202,759円 (1位)
沖縄県 165,161円 (47位)

愛知支部の加入者一人当たり医療費は、167,645円であり全国平均より9,663円低くなっている。

一人当たり医療費が最も高い佐賀県を1位として順位付けを行うと、**愛知支部は、44位であり低い水準**にある。

一人当たり医療費

診療種別 加入者一人当たり医療費（全国との差）



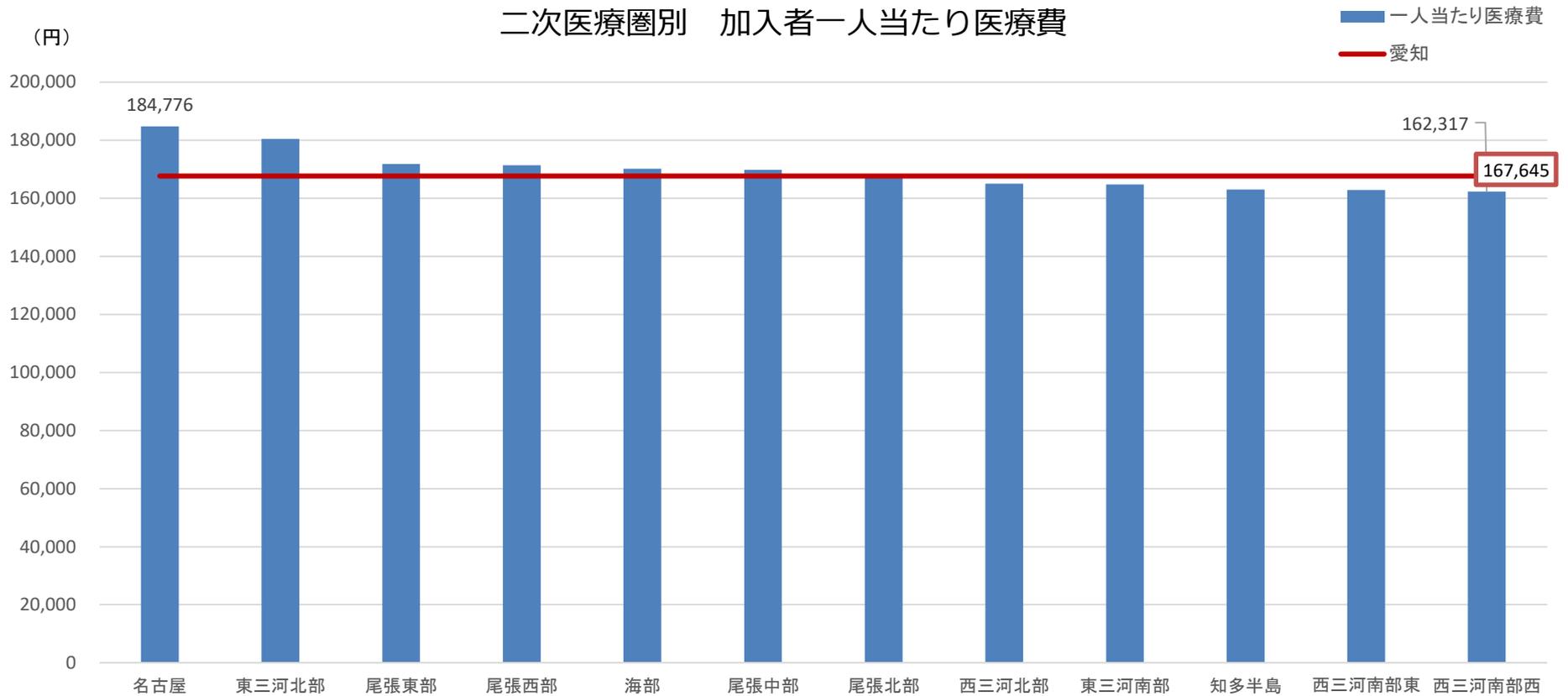
※加入事業所所在地に基づき集計
※平成30年度のレセプトデータ(請求ベース)を集計

愛知県 167,645円
(入院 43,319円 外来 103,122円 歯科 21,204円)

全国平均177,308円
(入院 51,238円 外来 106,148円 歯科 19,922円)

加入者一人当たり医療費を診療種別ごとに分解して比較すると、入院、外来の一人当たり医療費は、全国と比較して低く、歯科の一人当たり医療費は、高くなっている。

一人当たり医療費



※被保険者所在地に基づき集計
 ※平成30年度のレセプトデータ(請求ベース)を集計

愛知県 167,645円
 全国平均 177,308円

名古屋 184,776円 (1位)
 西三河南部西 162,317円 (12位)

愛知県の二次医療圏において、加入者一人当たり医療費が最も高いのは、名古屋の184,776円であり、最も低いのは、西三河南部西の162,317円である。

【名古屋】・・・名古屋市
 【西三河南部西】・・・碧南市・刈谷市・安城市・西尾市・知立市・高浜市

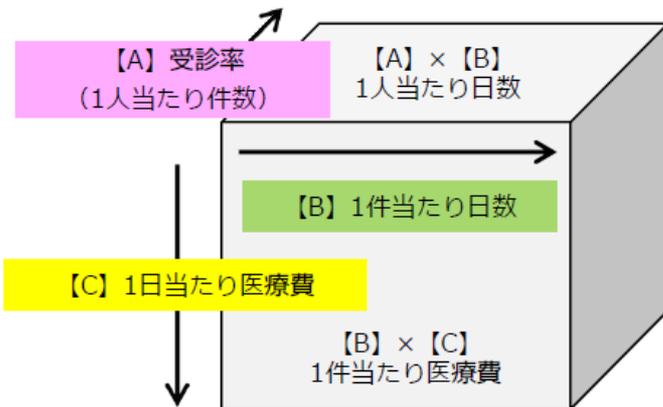
一人当たり医療費の3要素分解

一人当たり医療費（医療費/人数）は、以下の計算式に分解できます（三要素分解）

$$\text{医療費/人数} = \text{件数/人数} \times \text{日数/件数} \times \text{医療費/日数}$$

- 【A】 件数/人数（1人当たり件数）は、
一定期間内に医療機関にかかった割合（1人でどの程度の頻度、医療機関にかかるか）
- 【B】 日数/件数（1件当たり日数）は、
一定期間内に医療機関にかかった日数（1回の入院や外来でどの程度の日数、医療機関にかかるか）
- 【C】 医療費/日数は（1日当たり医療費）は、1日当たりにかかる医療費

◆1人当たり医療費の構成3要素

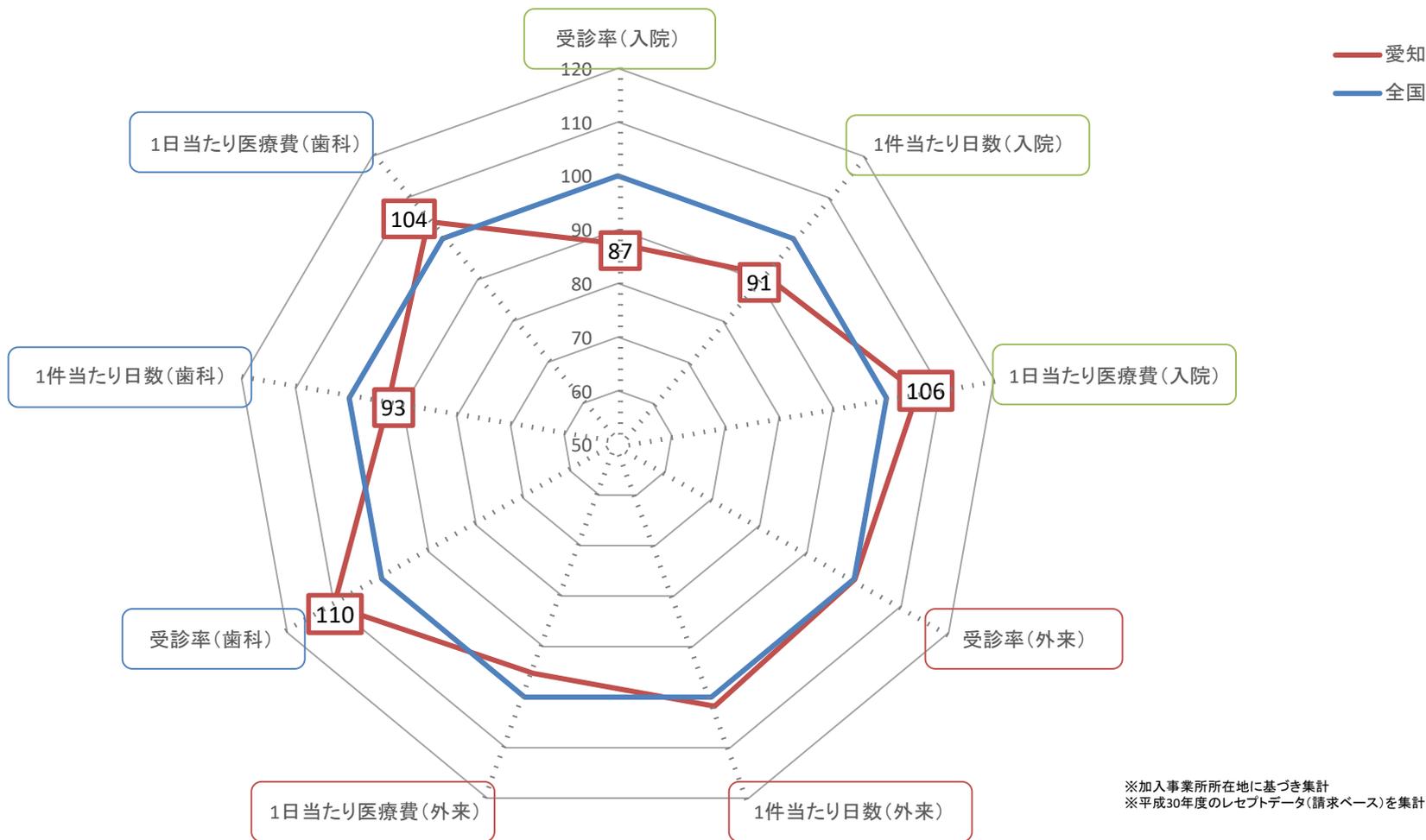


◆医療費の動向分析の切り口

	医療【需要側】に関する主な要因	医療【供給側】に関する主な要因
【A】 受診率	健康度 症状の程度 受診意識	医療機関数 医師数 病床数
【B】 1件当たり日数	疾病構造 症状の程度 受診意識	診療行為
【C】 1日当たり医療費	疾病構造 症状の程度	診療行為

一人当たり医療費の3要素分解

診療種別（入院、外来、歯科）ごとの医療費の3要素分解（1人当たり件数、1件当たり日数、1日当たり医療費）



全国平均を100とする数値が高いほど、医療費を引き上げる要因となる。

入院は、受診率、1件当たり日数が低く、1日当たり医療費が高い。

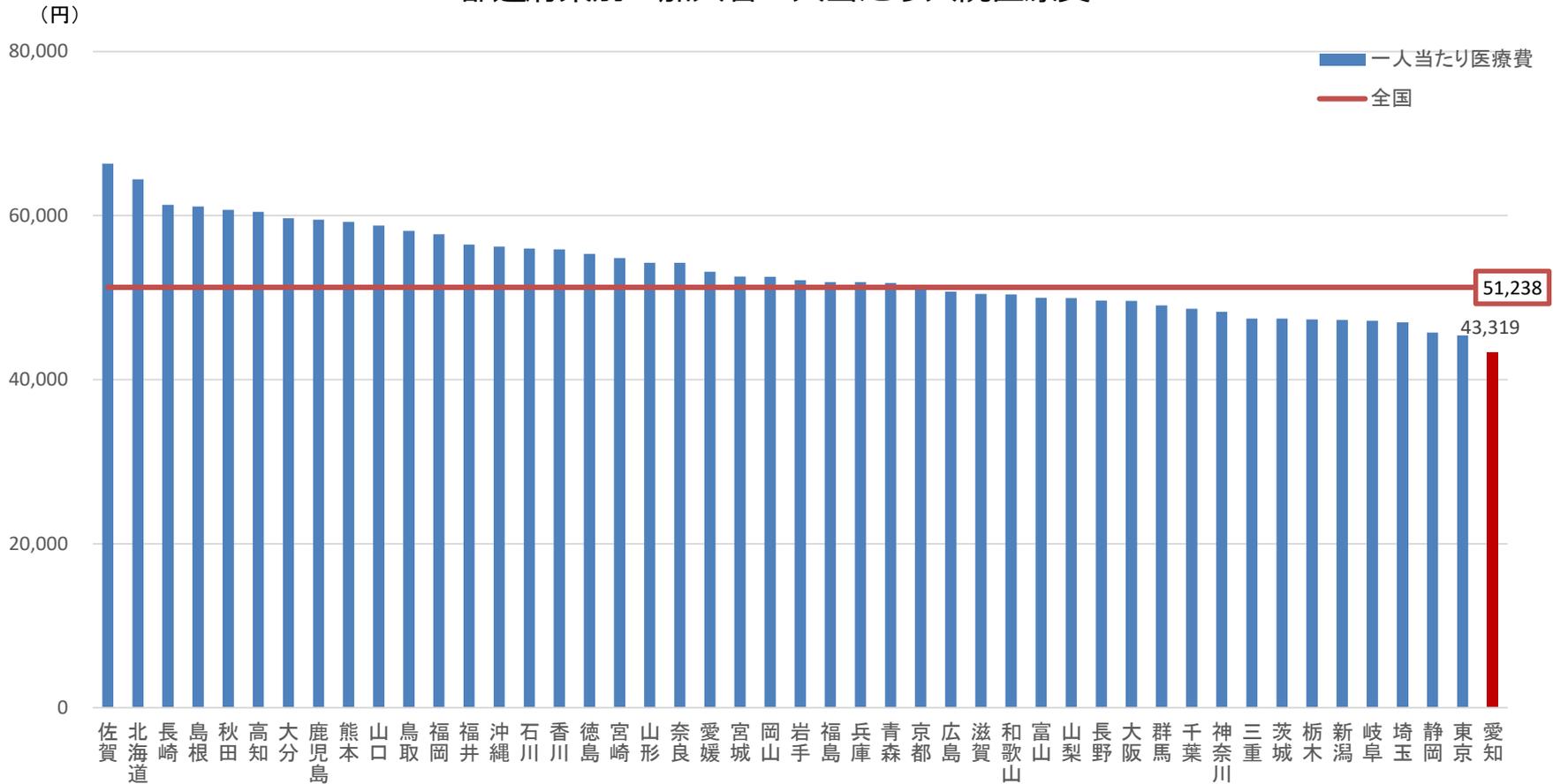
外来は、受診率、1件当たり日数が高く、1日当たり医療費が低い。

歯科は、受診率が高く、1件当たり日数が低く、1日当たり医療費は高い。

一人当たり医療費

入院

都道府県別 加入者一人当たり入院医療費



※加入事業所所在地に基づき集計
 ※平成30年度のレセプトデータ(請求ベース)を集計

愛知県 43,319円
 全国平均 51,238円

佐賀県 66,329円 (1位)

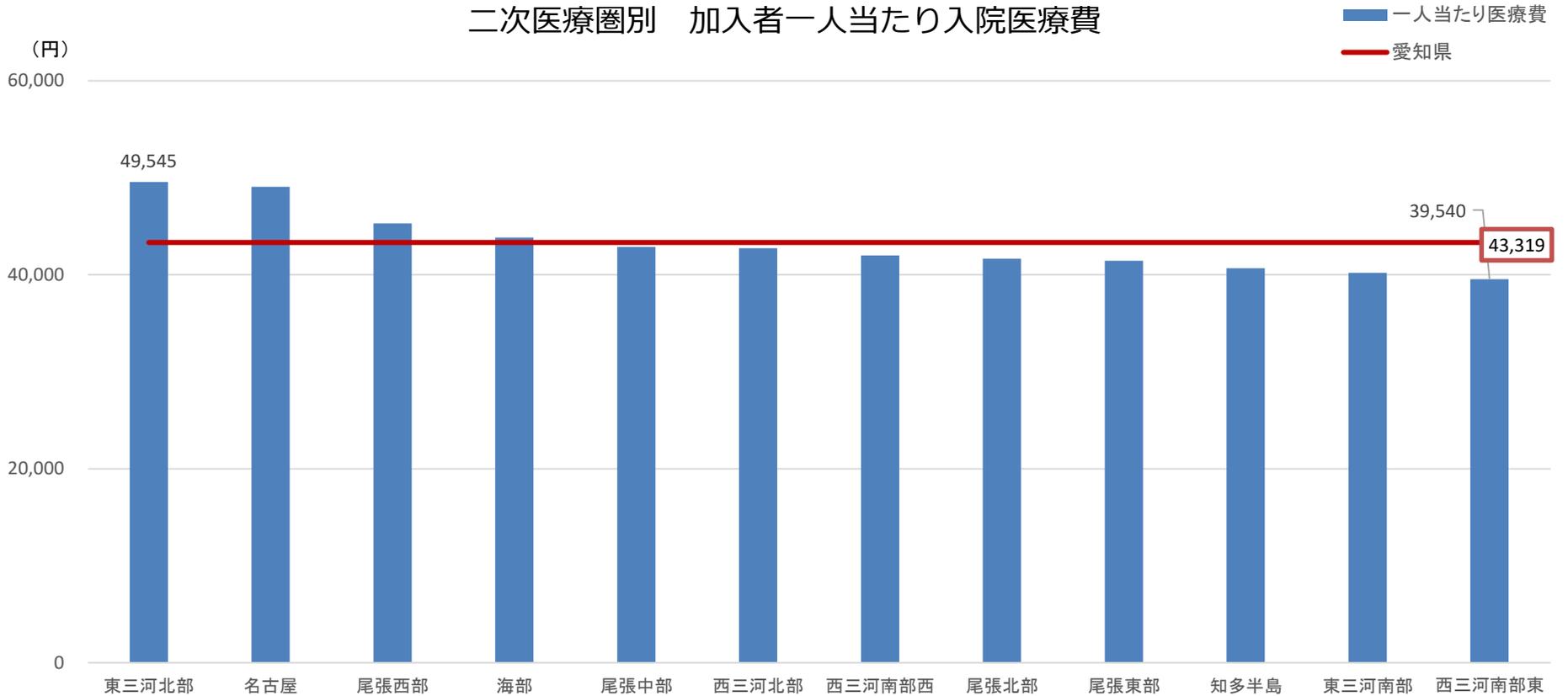
愛知支部の加入者一人当たり入院医療費は、43,319円であり全国平均より7,919円低くなっている。

一人当たり入院医療費が最も高いのは佐賀県の66,329円である。
 愛知支部は47位であり、全国で最も低い水準にある。

一人当たり医療費

入院

二次医療圏別 加入者一人当たり入院医療費



※被保険者所在地に基づき集計
※平成30年度のレセプトデータ(請求ベース)を集計

愛知県 43,319円
全国平均 51,238円

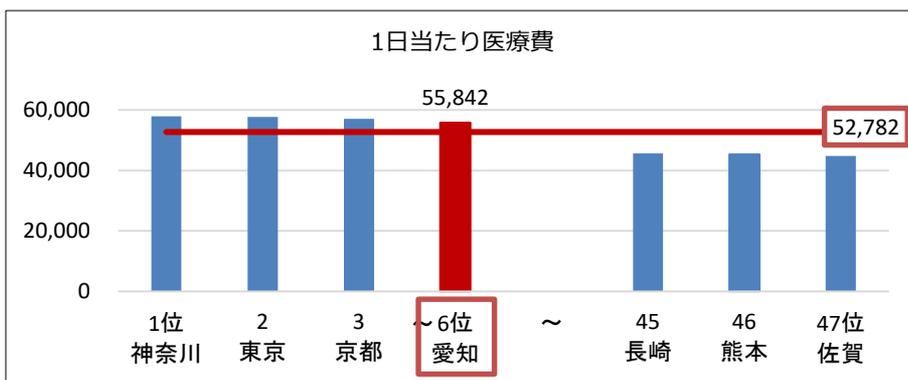
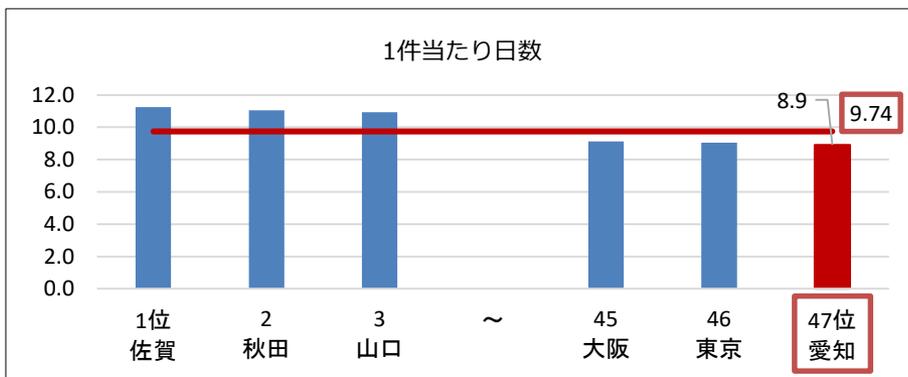
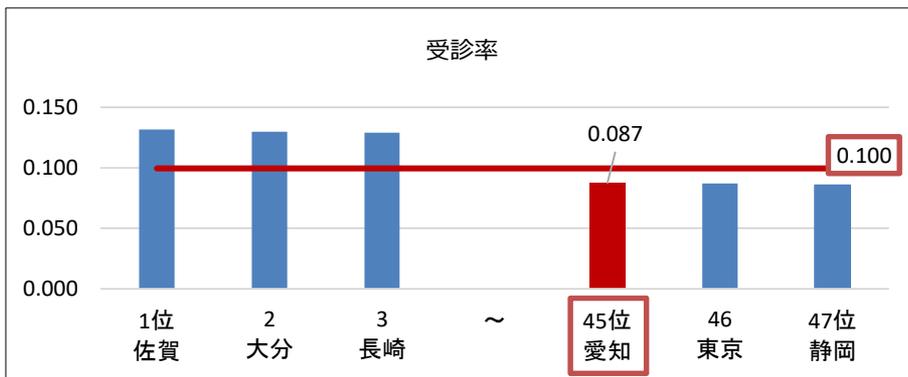
東三河北部 49,545円 (1位)
西三河南部東 39,540円 (12位)

愛知県の二次医療圏において、加入者一人当たり入院医療費が最も高いのは、東三河北部の49,545円であり、最も低いのは、西三河南部東の39,540円である。

【東三河北部】 . . . 新城市・設楽町・東栄町・豊根村
【西三河南部東】 . . . 岡崎町・幸田町

一人当たり医療費の3要素分解

入院



医療提供体制

人口10万人対 病院病床数	
高知	2,544.8
鹿児島	2,072.9
熊本	1,961.8
長崎	1,942.5
徳島	1,942.1
山口	1,930.6
佐賀	1,818.0
北海道	1,776.7
宮崎	1,754.5
大分	1,736.6
福岡	1,672.2
愛媛	1,611.4
富山	1,575.1
石川	1,561.0
島根	1,541.2
香川	1,537.0
鳥取	1,512.6
秋田	1,511.9
岡山	1,480.1
和歌山	1,425.7
広島	1,411.9
福井	1,400.8
岩手	1,378.8
京都	1,359.2
福島	1,357.4
青森	1,349.9
山形	1,323.9
山梨	1,317.5
沖縄	1,315.6
奈良	1,258.3
新潟	1,253.0
群馬	1,235.6
全国	1,227.2
大阪	1,211.8
兵庫	1,181.6
長野	1,150.2
三重	1,120.7
宮城	1,100.0
茨城	1,092.5
栃木	1,078.4
静岡	1,052.3
岐阜	1,018.7
滋賀	1,015.6
千葉	953.2
東京	934.7
愛知	899.4
埼玉	852.9
神奈川	806.2

人口10万人対 一般診療所病床数	
大分	331.0
鹿児島	322.6
熊本	286.2
佐賀	285.1
長崎	268.8
徳島	242.8
宮崎	237.7
愛媛	198.8
高知	176.5
香川	170.0
青森	163.1
福岡	147.8
福井	141.6
山口	123.6
北海道	117.5
岡山	117.1
和歌山	113.1
岩手	113.0
広島	104.2
栃木	84.7
岐阜	82.5
秋田	80.5
鳥取	80.5
石川	79.1
全国	77.6
福島	75.9
宮城	71.1
島根	70.4
沖縄	67.4
三重	64.7
群馬	62.2
茨城	61.9
山形	61.5
富山	57.8
山梨	57.7
静岡	57.6
愛知	53.9
兵庫	50.2
長野	43.5
埼玉	37.8
千葉	37.0
奈良	36.1
滋賀	35.8
京都	28.4
東京	27.7
神奈川	27.5
大阪	26.8
新潟	26.3

愛知県の入院は、入院する回数が少なく、1回の入院日数が短く、1日にかかる医療費は高い。

愛知県は、受診率が45位、1件当たり日数が47位、1日当たり医療費が6位である。

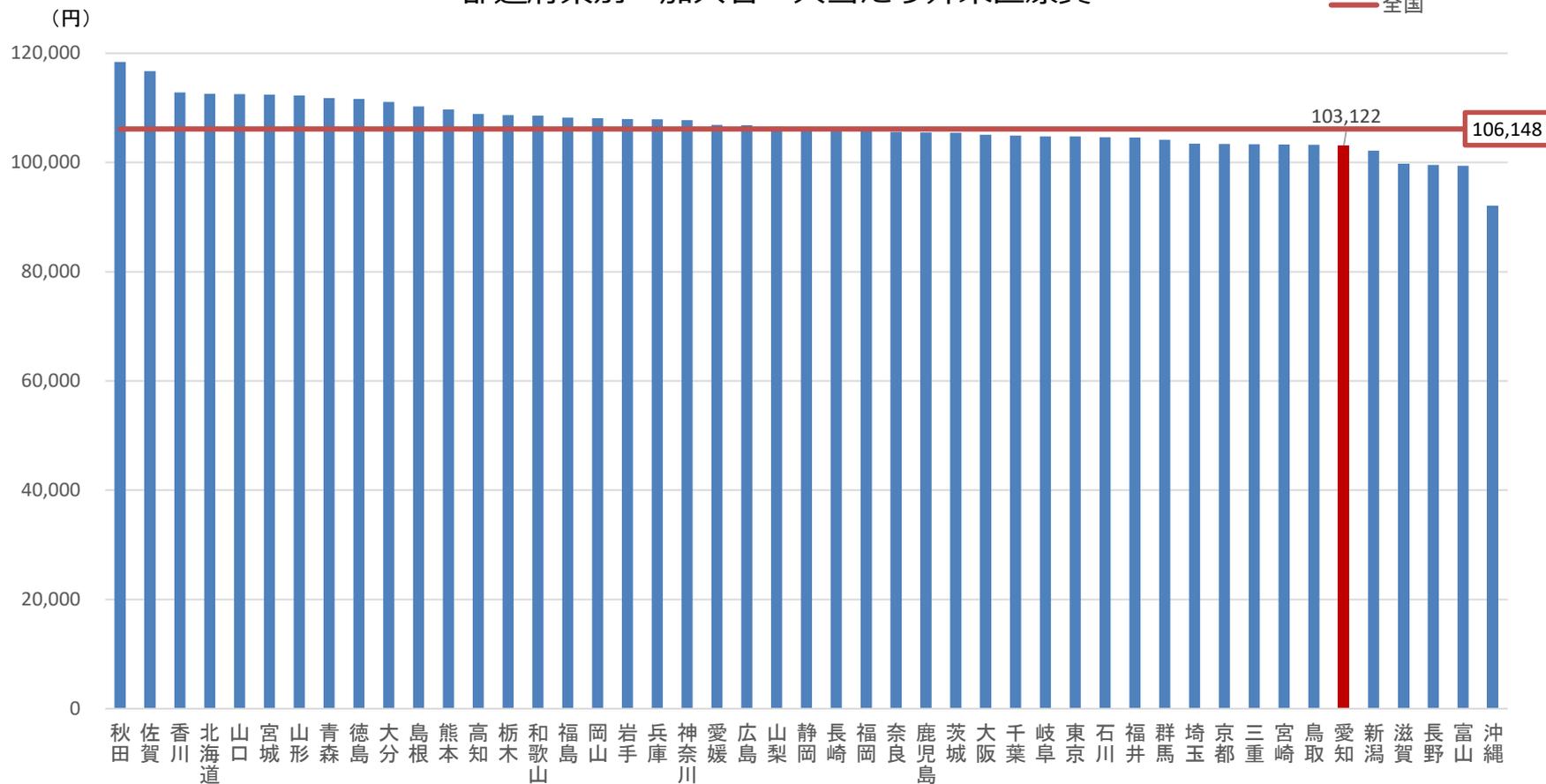
医療提供体制は、人口10万人対病院病床数が45位、人口10万人対一般診療所病床数が36位であり、全国と比べて少ない状況にある。

※厚生労働省医療施設調査 (H29年度)

一人当たり医療費

外来

都道府県別 加入者一人当たり外来医療費



※加入事業所所在地に基づき集計
 ※平成30年度のレセプトデータ(請求ベース)を集計
 ※外来医療費は、調剤レセプトを含む

愛知県 103,122円
 全国平均 106,148円

秋田県 118,401円 (1位)
 沖縄県 91,995円 (47位)

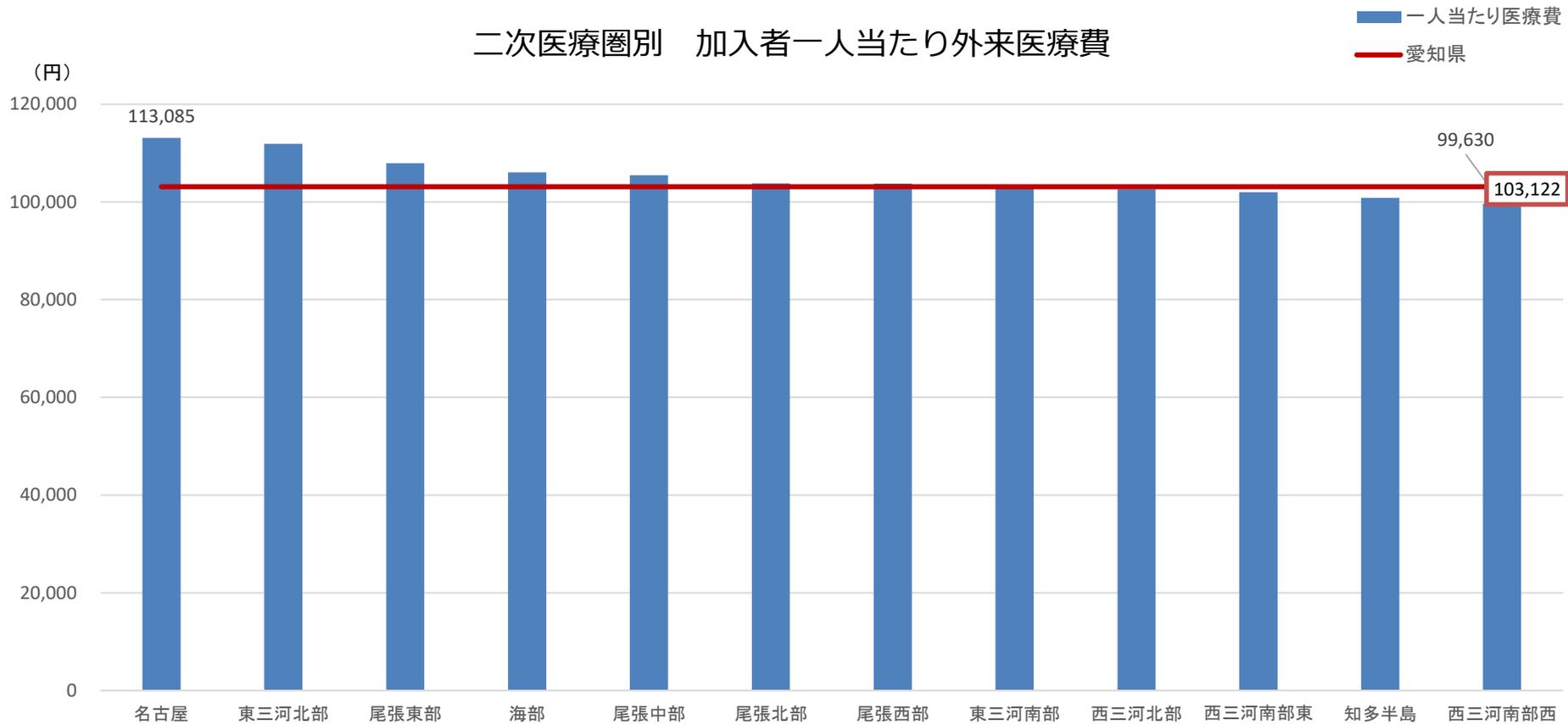
愛知支部の加入者一人当たり外来医療費は、103,122円であり全国平均より3,026円低くなっている。

一人当たり外来医療費が最も高いのは秋田県であり、最も低いのは沖縄県である。
 愛知支部は42位であり低い水準にある。

一人当たり医療費

外来

二次医療圏別 加入者一人当たり外来医療費



※加入事業所所在地に基づき集計
※平成30年度のレセプトデータ(請求ベース)を集計
※外来医療費は、調剤レセプトを含む

愛知県 103,122円
全国平均 106,148円

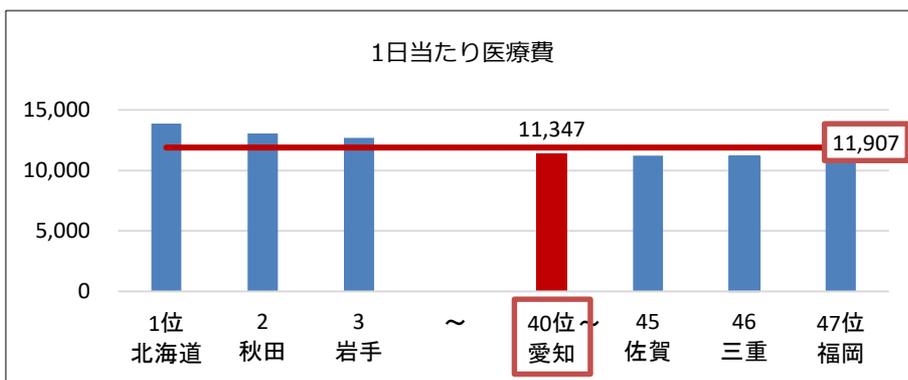
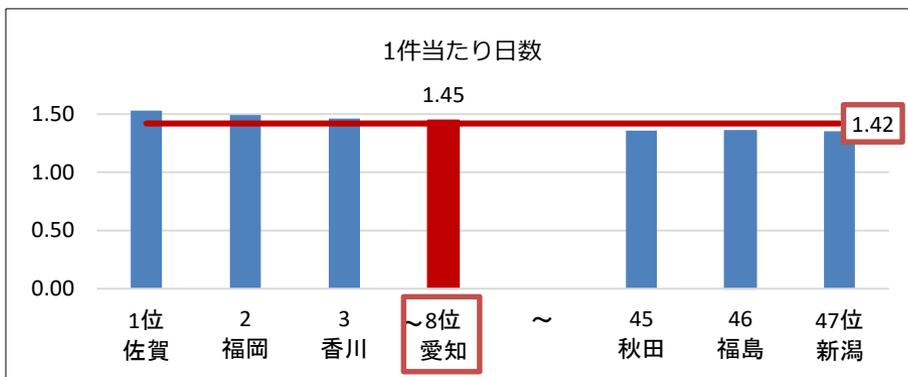
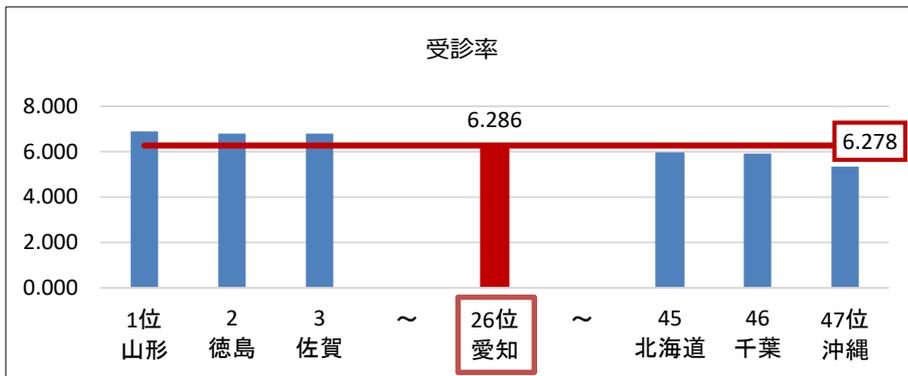
名古屋 113,085円 (1位)
西三河南部西 99,630円 (12位)

愛知県の二次医療圏において、加入者一人当たり外来医療費が最も高いのは、名古屋の113,085円であり、最も低いのは、西三河南部西の99,630円である。

【名古屋】・・・名古屋市
【西三河南部西】・・・碧南市・刈谷市・安城市・西尾市・知立市・高浜市

一人当たり医療費の3要素分解

外来



医療提供
体制

人口10万人対 病院数	
高知	18.1
鹿児島	15.1
徳島	14.7
大分	13.6
佐賀	12.9
宮崎	12.9
熊本	12.1
長崎	11.1
北海道	10.5
山口	10.5
愛媛	10.3
富山	10.0
香川	9.2
福岡	9.0
和歌山	8.8
福井	8.7
広島	8.6
岡山	8.5
石川	8.2
鳥取	7.8
青森	7.4
岩手	7.4
島根	7.4
山梨	7.3
秋田	6.9
福島	6.8
群馬	6.6
全国	6.6
京都	6.5
沖縄	6.5
兵庫	6.4
山形	6.3
長野	6.2
茨城	6.1
宮城	6.0
大阪	5.9
奈良	5.9
新潟	5.7
栃木	5.5
三重	5.4
岐阜	5.0
静岡	4.9
埼玉	4.7
東京	4.7
千葉	4.6
愛知	4.3
滋賀	4.0
神奈川	3.7

人口10万人対 一般診療所数	
和歌山	109.5
島根	105.3
長崎	101.9
徳島	98.3
東京	96.6
大阪	95.2
京都	94.6
兵庫	91.8
山口	91.7
福岡	91.4
愛媛	91.3
広島	90.0
奈良	89.3
鳥取	88.0
岡山	86.4
香川	86.2
鹿児島	86.1
三重	84.7
山梨	84.1
山形	84.0
大分	83.8
佐賀	83.6
熊本	82.5
宮崎	81.2
秋田	80.7
全国	80.1
群馬	79.7
岐阜	78.9
高知	78.4
石川	76.4
長野	76.2
滋賀	75.7
新潟	73.9
福井	73.8
栃木	73.7
静岡	73.7
神奈川	72.7
福島	72.0
富山	72.0
宮城	71.4
愛知	71.1
岩手	69.6
青森	68.9
北海道	63.6
沖縄	61.1
千葉	60.2
茨城	59.8
埼玉	58.3

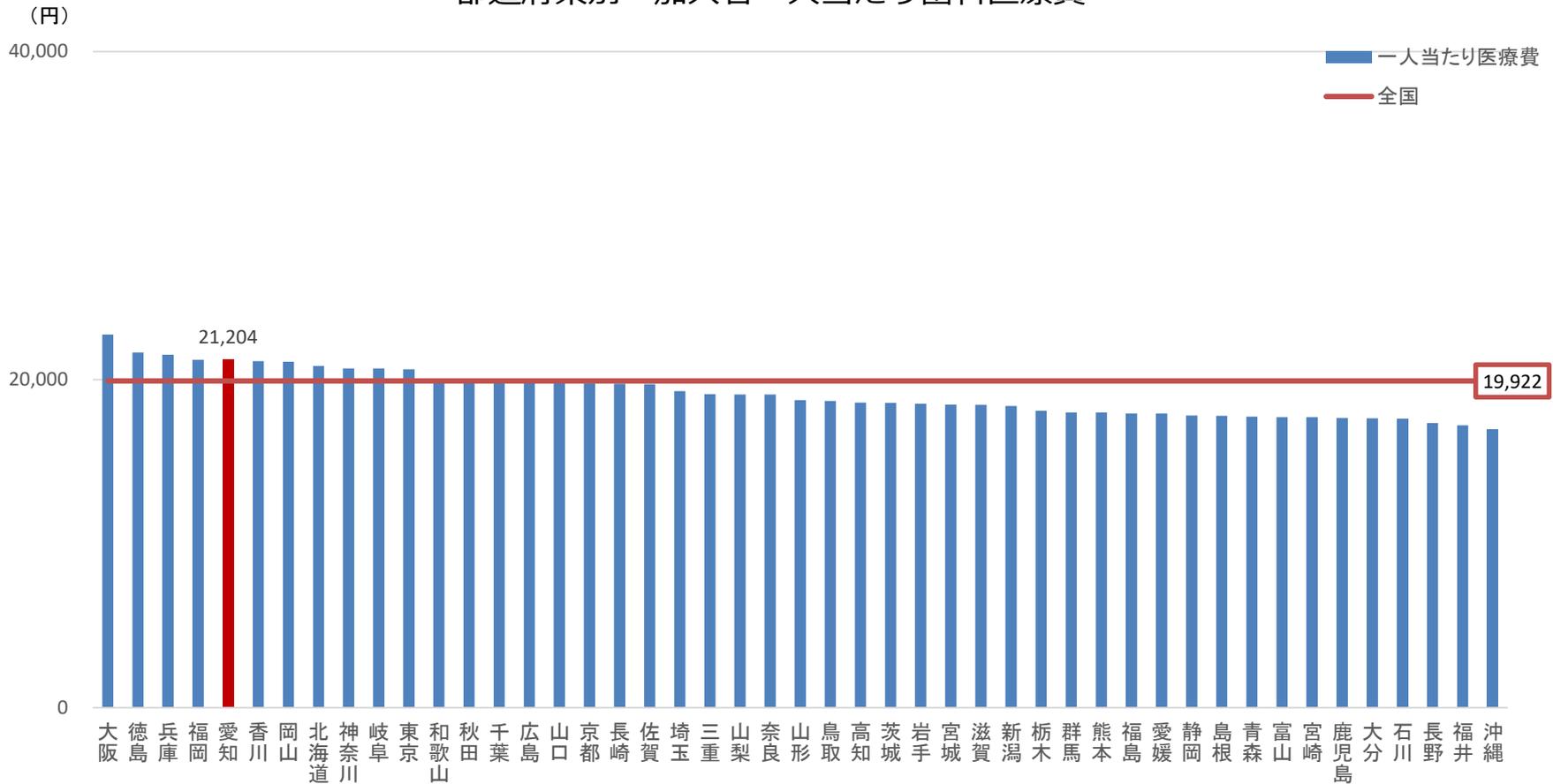
※厚生労働省医療施設調査 (H29年度)

愛知県の外来は、外来を受診する回数が多く、1回の外来にかかる日数が長く、1日当たり医療費は低い。
愛知県は、受診率が26位、1件当たり日数が8位、1日当たり医療費が40位である。
医療提供体制は、人口10万人対病院数が45位、人口10万人対一般診療所数が40位であり、
全国と比べて少ない状況にある。

一人当たり医療費

歯科

都道府県別 加入者一人当たり歯科医療費



※加入事業所所在地に基づき集計
 ※平成30年度のレセプトデータ(請求ベース)を集計

愛知県 21,204円
 全国平均 19,922円

大阪府 22,755円 (1位)
 沖縄県 16,944円 (47位)

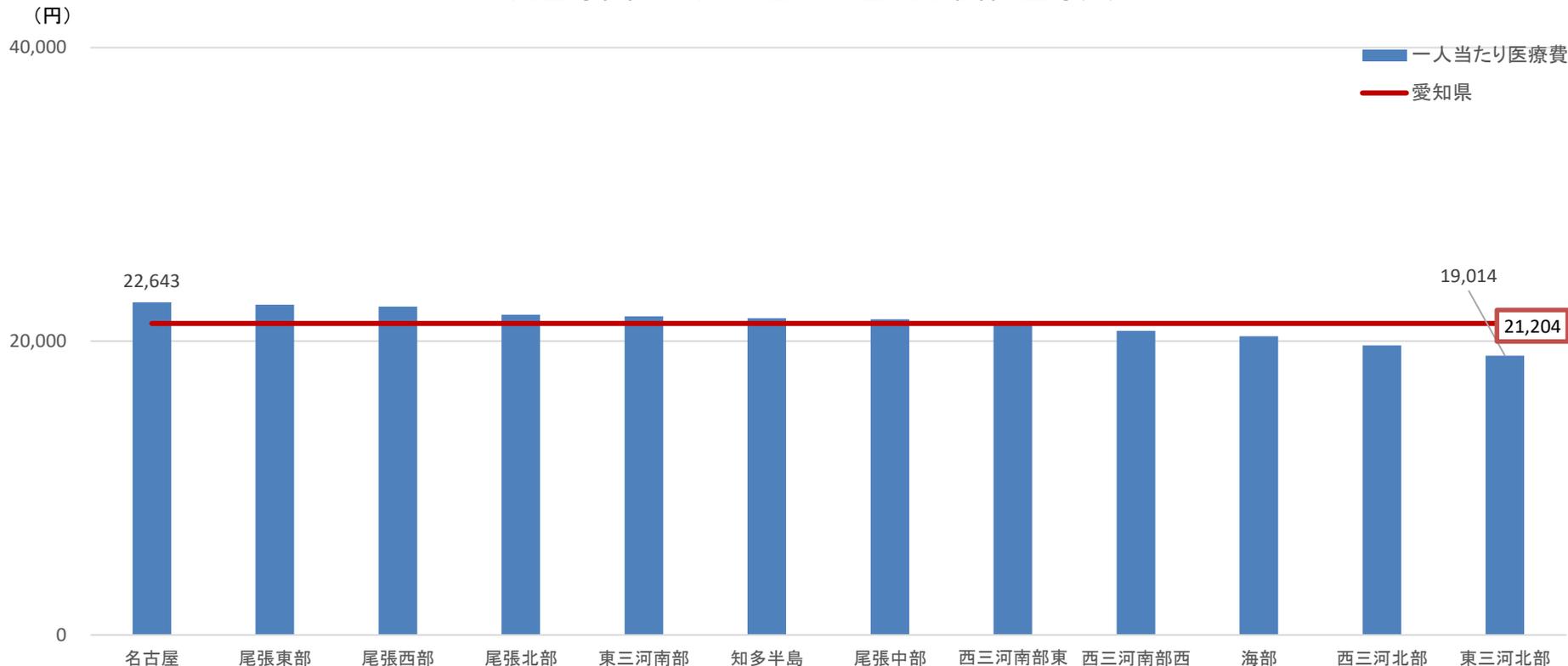
愛知支部の加入者一人当たり歯科医療費は、21,204円であり全国平均より1,282円高くなっている。

一人当たり歯科医療費が最も高いのは大阪府であり、最も低いのは沖縄県である。
愛知支部は、5位であり高い水準にある。

一人当たり医療費

歯科

二次医療圏別 加入者一人当たり歯科医療費



※被保険者所在地に基づき集計
※平成30年度のレセプトデータ(請求ベース)を集計

愛知県 21,204円
全国平均 19,922円

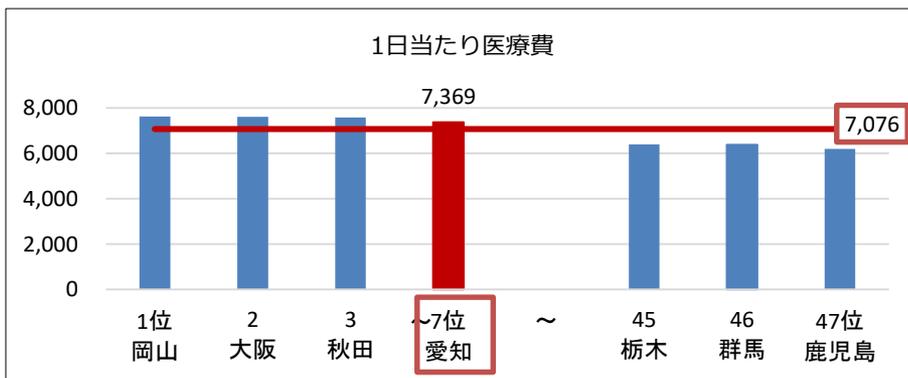
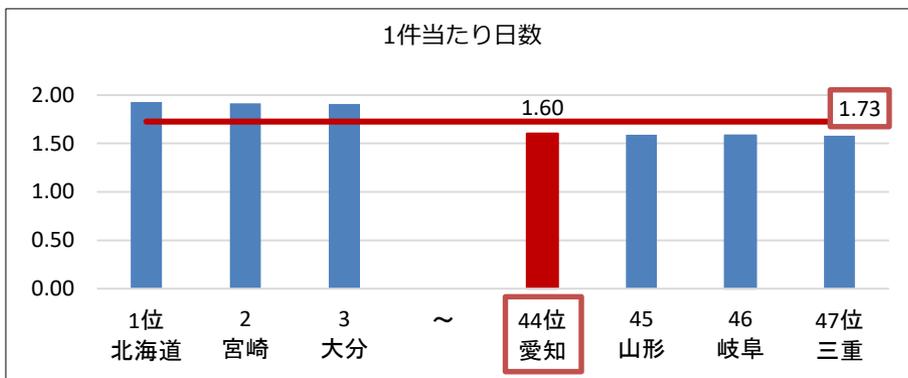
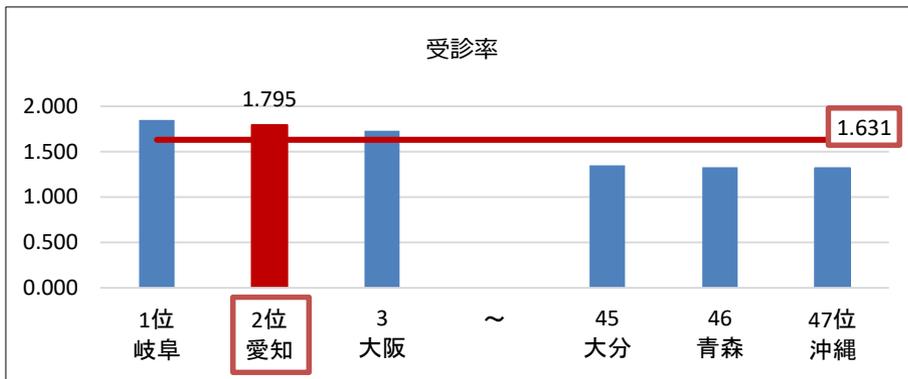
名古屋 22,643円 (1位)
東三河北部 19,014円 (12位)

愛知県の二次医療圏において、加入者一人当たり歯科医療費が最も高いのは、名古屋の22,643円であり、最も低いのは、東三河北部の19,014円である。

【名古屋】・・・名古屋市
【東三河北部】・・・新城市・設楽町・東栄町・豊根村

一人当たり医療費の3要素分解

歯科



医療提供体制

人口10万人対歯科診療所数

東京	77.2
大阪	62.6
福岡	60.6
徳島	58.8
和歌山	57.0
北海道	55.0
広島	55.0
長崎	54.4
全国	54.3
兵庫	54.2
神奈川	53.8
山梨	53.4
千葉	52.3
高知	52.3
岡山	51.8
新潟	51.6
奈良	51.5
栃木	50.5
群馬	50.4
京都	50.4
佐賀	50.3
鹿児島	50.1
愛媛	49.7
愛知	49.6
香川	49.6
長野	49.3
茨城	48.7
埼玉	48.6
静岡	48.4
岐阜	48.2
山口	48.2
熊本	48.2
大分	47.3
岩手	47.0
宮崎	46.5
鳥取	46.4
三重	46.3
福島	46.1
宮城	46.0
秋田	45.3
山形	44.4
富山	42.4
石川	42.3
沖縄	42.3
青森	41.8
島根	39.6
滋賀	39.4
福井	38.6

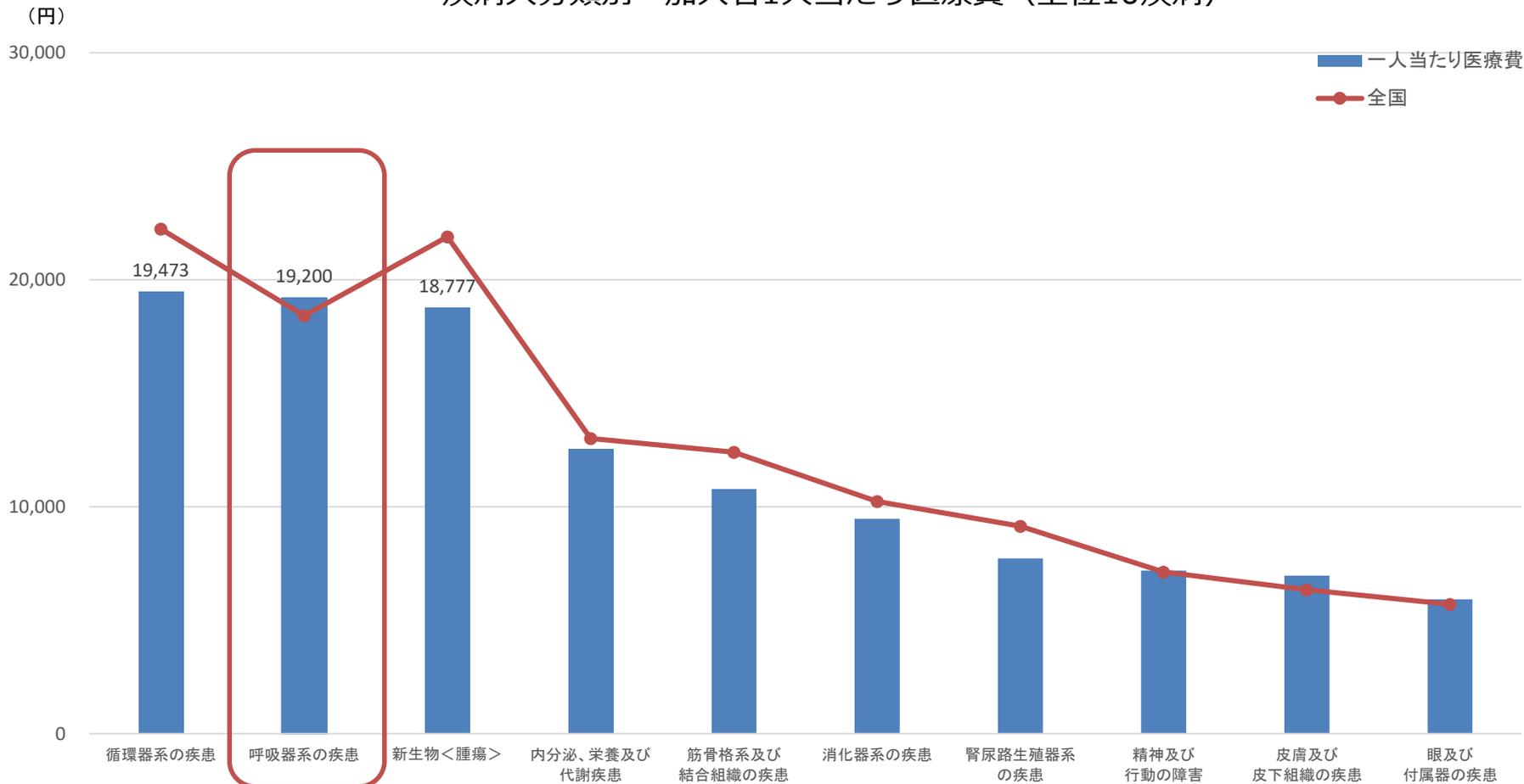
愛知県の歯科は、歯科を受診する回数が多く、1回の治療にかかる日数が短く、1日にかかる医療費は高い。
愛知県は、受診率が2位、1件当たり日数が44位、1日当たり医療費が7位である。

医療提供体制は、人口10万人対歯科診療所数が23位であり、全国と比べて少ない状況にある。

※厚生労働省医療施設調査 (H30年度)

一人当たり医療費

疾病大分類別 加入者1人当たり医療費（上位10疾病）



※社会保険表章用121項目疾病分類コードを使用
 ※分類不明を除く
 ※平成30年度のレセプトデータ(請求ベース)を集計

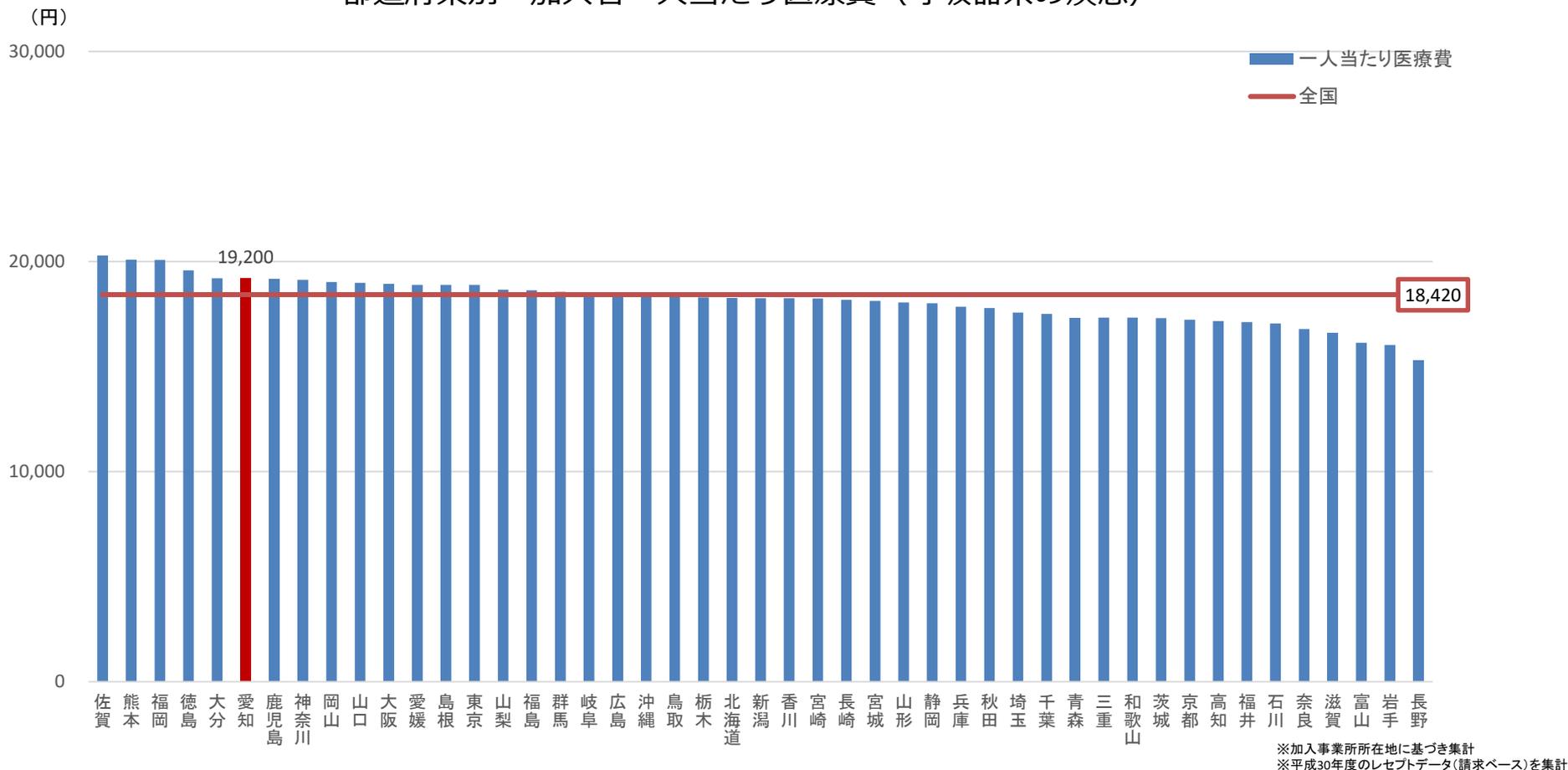
	愛知県	全国
循環器系の疾患	19,473円	22,240円
呼吸器系の疾患	19,200円	18,420円
新生物〈腫瘍〉	18,777円	21,892円

疾病分類別の愛知支部の加入者一人当たり医療費は、【循環器系の疾患】
 【呼吸器系の疾患】【新生物〈腫瘍〉】が愛知支部全体の34.3%を占めている。

愛知支部の【呼吸器系の疾患】は、全国平均を上回っている。

一人当たり医療費

都道府県別 加入者一人当たり医療費（呼吸器系の疾患）



愛知県 19,200円
全国平均 18,420円

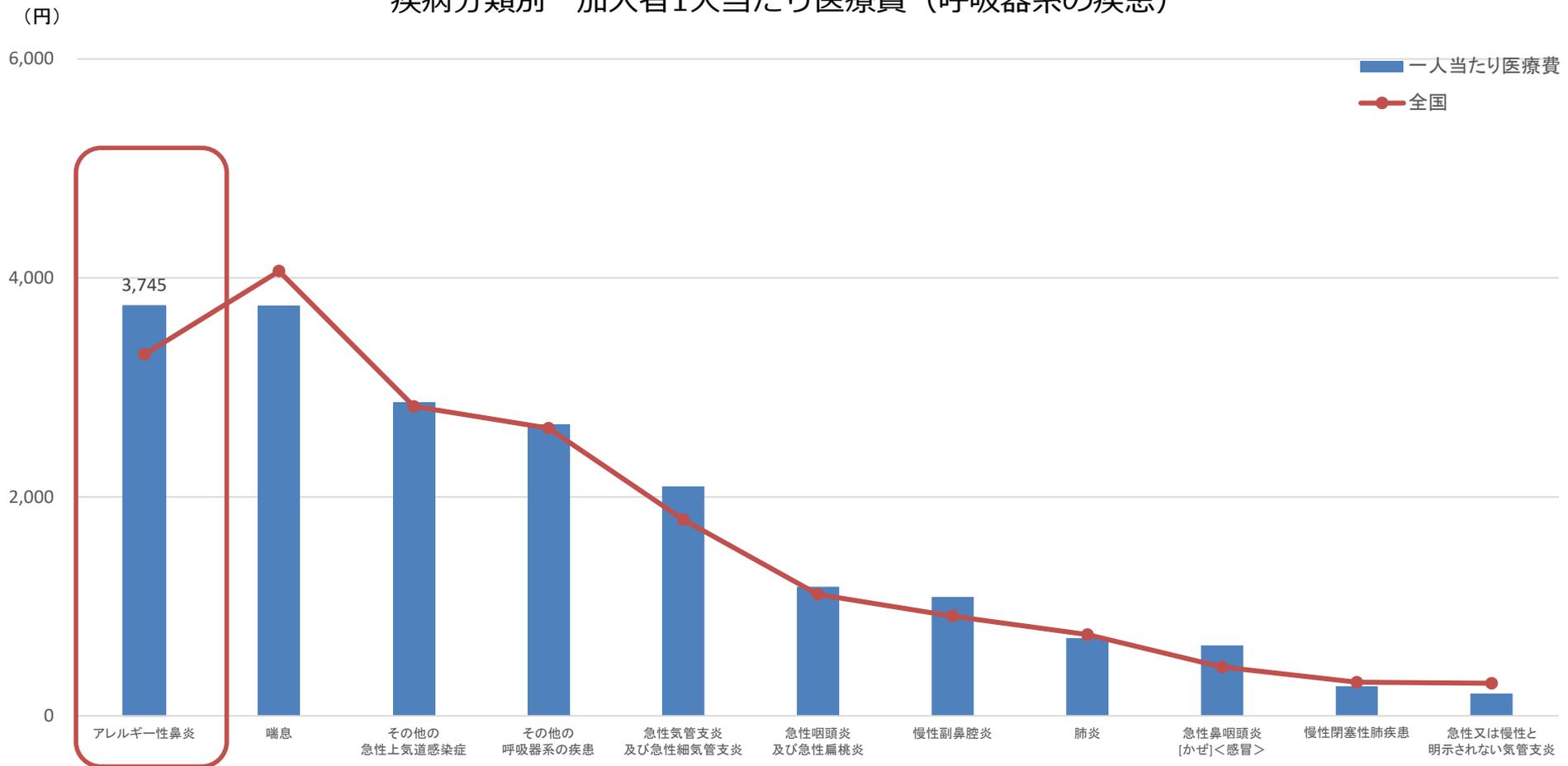
佐賀県 20,296円 (1位)
長野県 15,313円 (47位)

呼吸器系の疾患における愛知支部の加入者一人当たり医療費は、19,200円であり
全国平均より780円高くなっている。

呼吸器系の疾患の一人当たり医療費が最も高いのは佐賀県であり、最も低いのは長野県である。
愛知支部は、6位であり高い水準にある。

一人当たり医療費

疾病分類別 加入者1人当たり医療費（呼吸器系の疾患）



※社会保険表章用121項目疾病分類コードを使用
 ※平成30年度のレセプトデータ(請求ベース)を集計

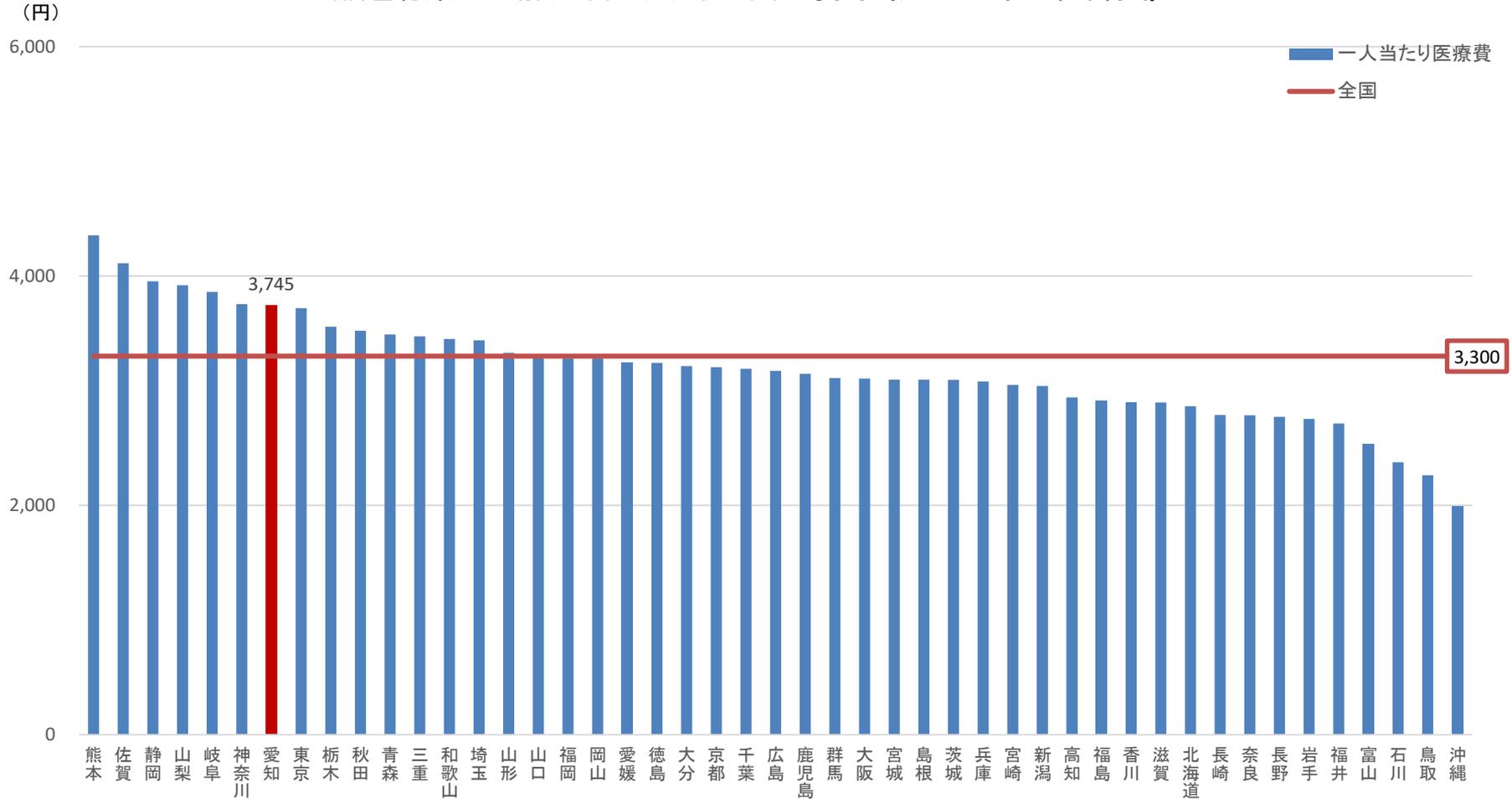
	愛知県	全国
アレルギー性鼻炎	3,745円	3,300円
喘息	3,744円	4,062円
その他急性上気道炎	2,861円	2,826円

呼吸器系の疾患の愛知支部の加入者一人当たり医療費は、【アレルギー性鼻炎】
 【喘息】が愛知支部全体の39%を占めている。

愛知支部の【アレルギー性鼻炎】は、全国平均を上回っている。

一人当たり医療費

都道府県別 加入者一人当たり医療費（アレルギー性鼻炎）



※加入事業所所在地に基づき集計
 ※平成30年度のレセプトデータ(請求ベース)を集計

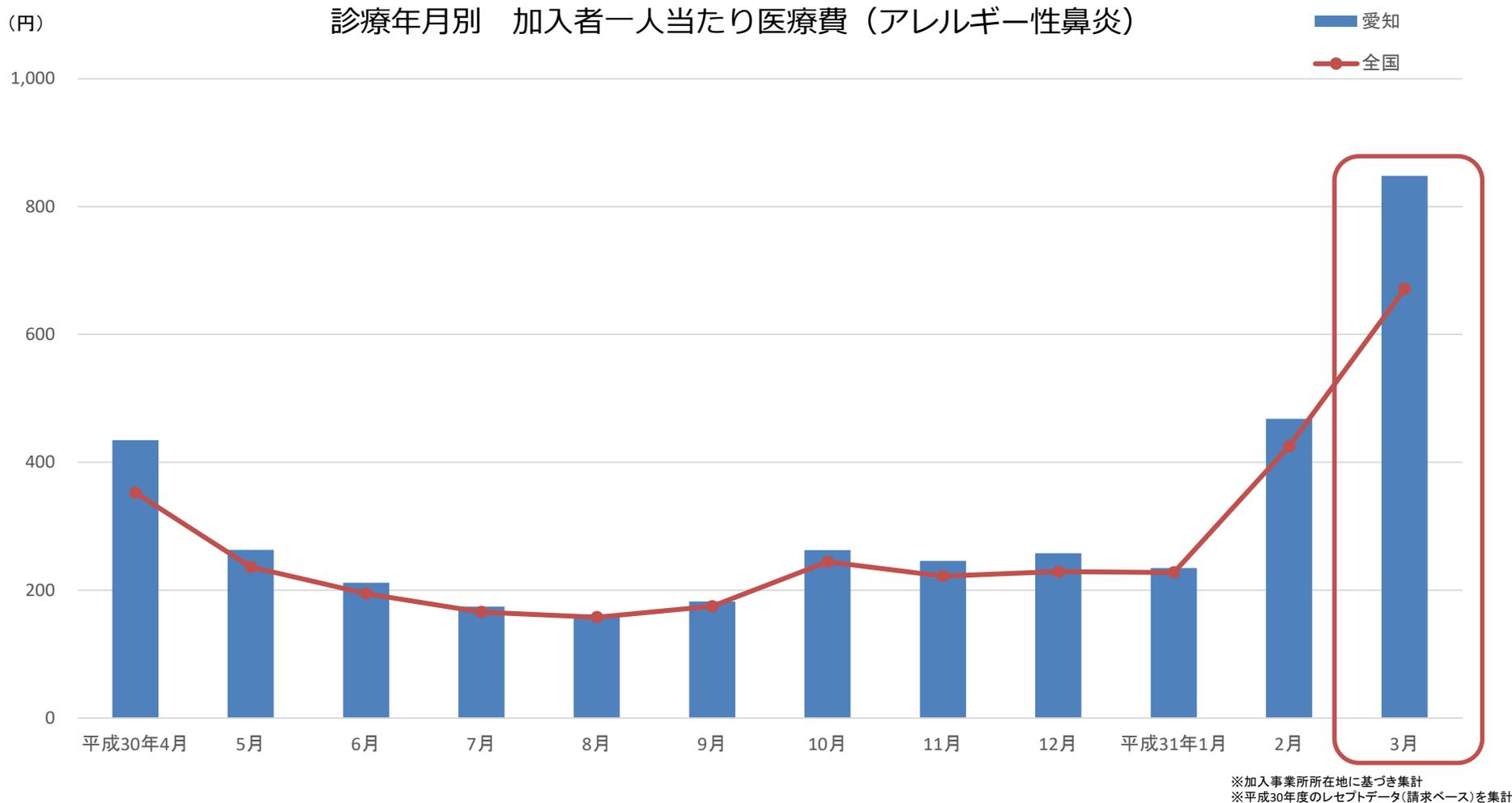
愛知県 3,745円
 全国平均 3,300円

熊本県 4,355円 (1位)
 沖縄県 1,995円 (47位)

アレルギー性鼻炎における愛知支部の加入者一人当たり医療費は、3,745円であり
 全国平均より445円高くなっている。

アレルギー性鼻炎の一人当たり医療費が最も高いのは熊本県であり、最も低いのは沖縄県である。
愛知支部は、7位であり高い水準にある。

一人当たり医療費



	愛知県	全国
2月	468円	425円
3月	848円	671円
4月	435円	352円

【アレルギー性鼻炎】における加入者一人当たり医療費を診療年月別に比較すると、2月、3月、4月の医療費が高くなっている。

愛知支部と全国を比較すると、3月が全国平均を大きく上回っている。

健診結果データについて

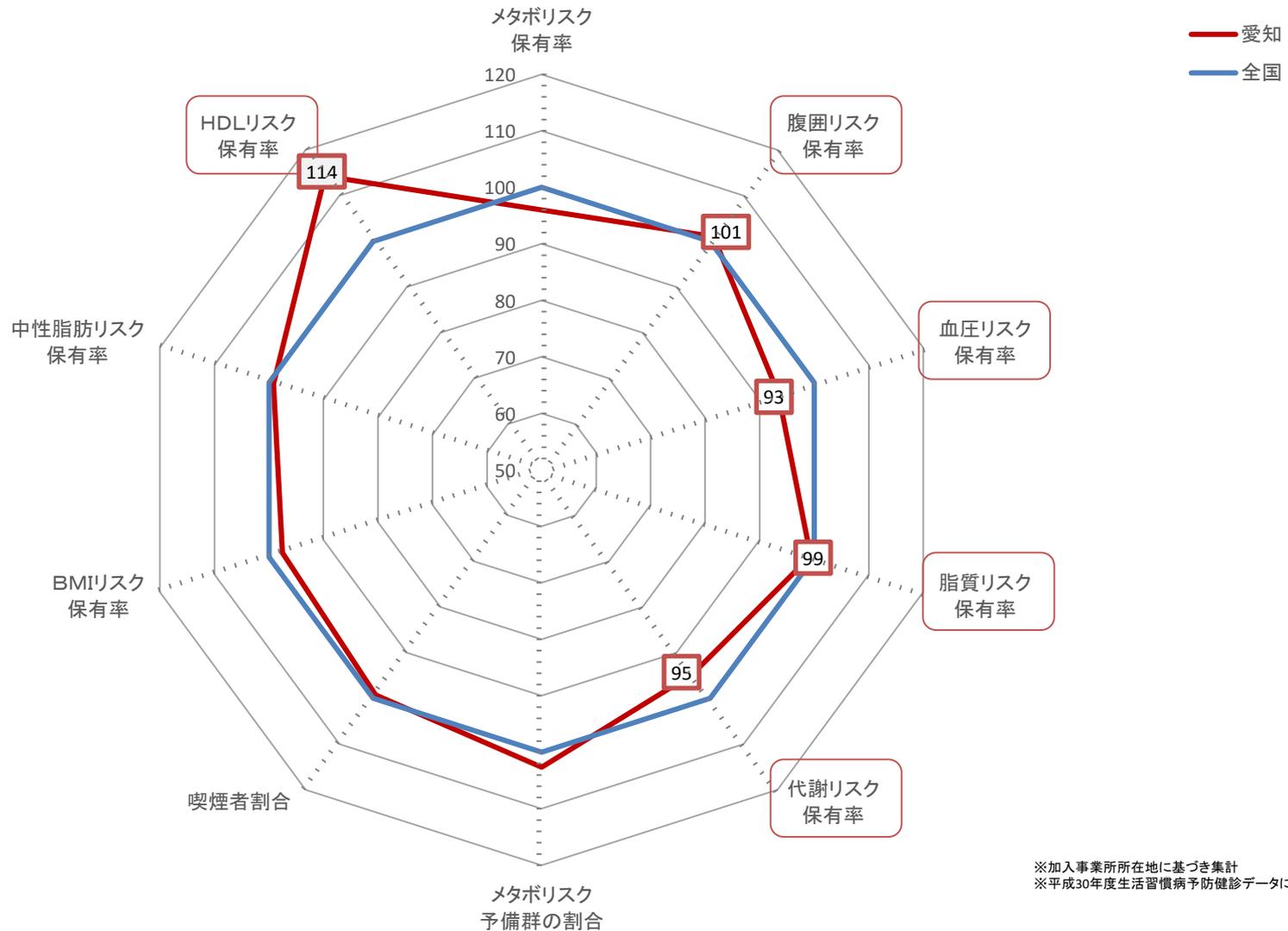
【平成30年度生活習慣病予防健診結果データを集計】

健診結果データにおける各種リスク保有率を比較。リスク保有の判断基準は、下表のとおりです。

リスク保有の判断基準

1. メタボリスク保有率	・ 2かつ3～5のうち2項目以上に該当
2. 腹囲リスク保有率	・ 内臓脂肪面積が100cm ² 以上 ・ 内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上
3. 血圧リスク保有率	・ 収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、 または高血圧に対する薬剤治療あり
4. 脂質リスク保有率	・ 中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、 または脂質異常症に対する薬剤治療あり
5. 代謝リスク保有率	・ 空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・ 空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c 6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり
6. メタボリスク予備群の割合	・ 2かつ3～5のうち1項目以上に該当
7. 喫煙者割合	・ 喫煙あり
8. BMIリスク保有率	・ BMI 25以上
9. 中性脂肪リスク保有率	・ 中性脂肪150mg/dl以上
10. HDLリスク保有率	・ HDLコレステロール40mg/dl未満

健診結果データ



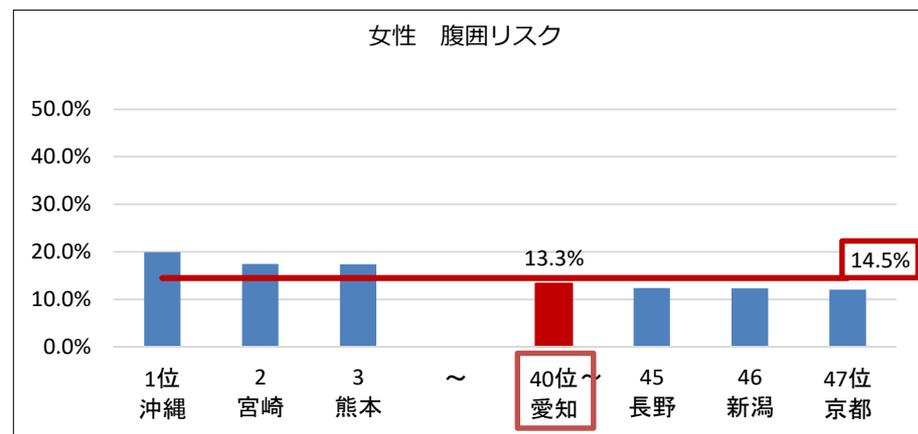
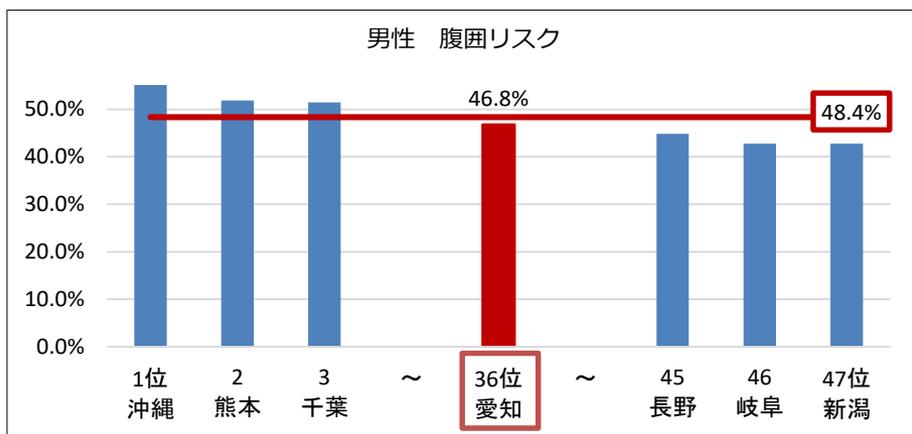
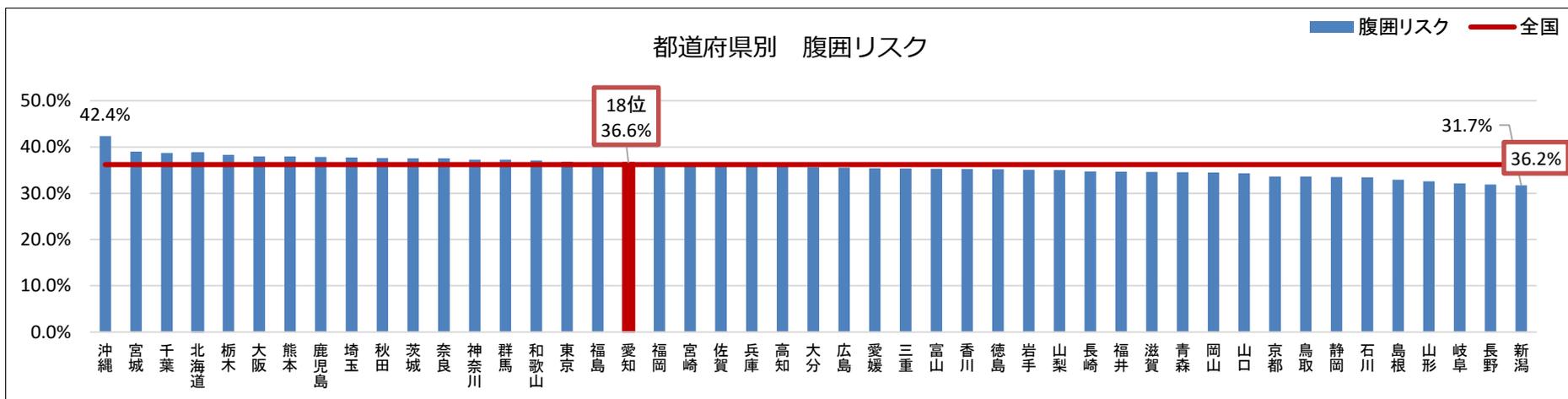
全国平均を100とする
 数値が高いほど、リスク保有率が
 高くなる。

愛知県の腹囲リスク保有率は、全国と比較して高い。
 血圧リスク保有率、脂質リスク保有率、代謝リスク保有率は、全国と比較して低い。

HDLリスク保有率は、全国で2番目に保有率が高い。

健診結果データ

腹囲リスク



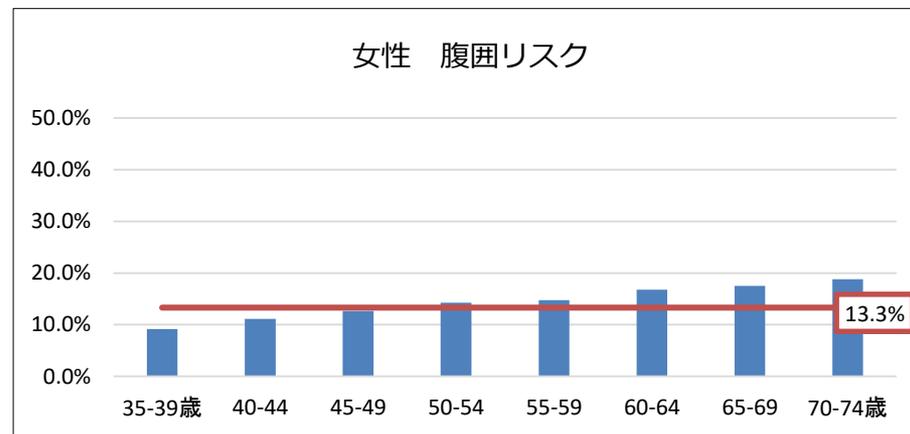
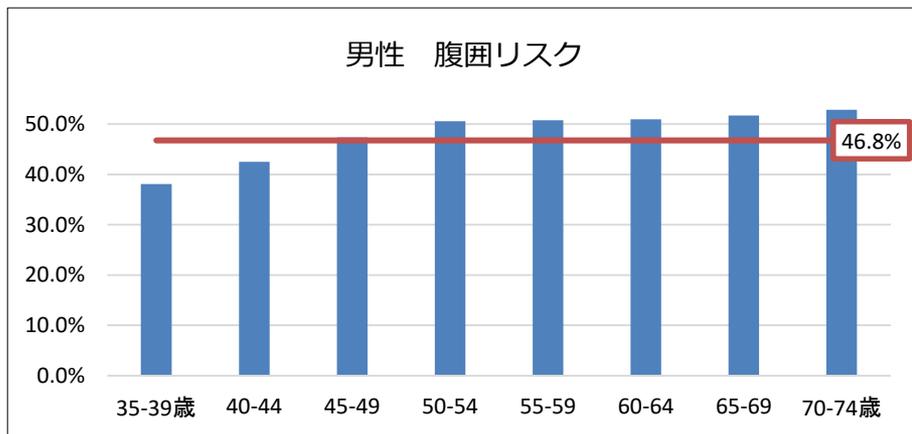
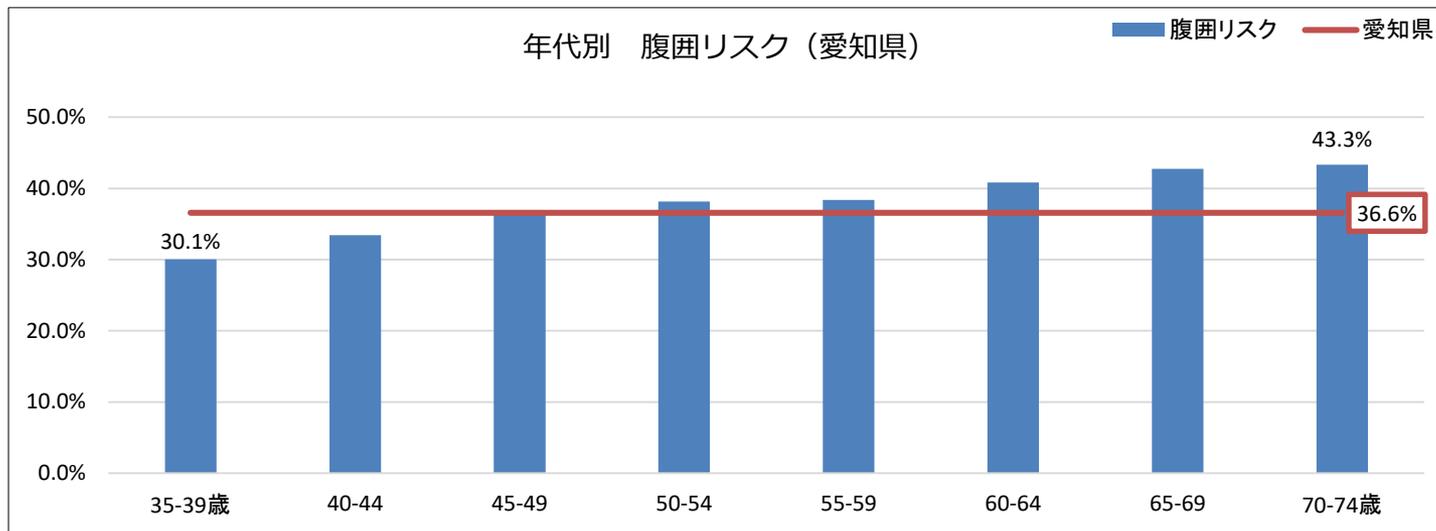
愛知県の腹囲リスクは18位であり、全国と比較して高い。
 全国で最も腹囲リスクが高いのは、沖縄県の42.4%であり、最もリスクが低いのは、新潟県の31.7%である。

愛知県の男性の腹囲リスクは、36位であり、全国と比較して低い。
 愛知県の女性の腹囲リスクは、40位であり、全国と比較して低い。

※加入事業所所在地に基づき集計
 ※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

健診結果データ

腹囲リスク



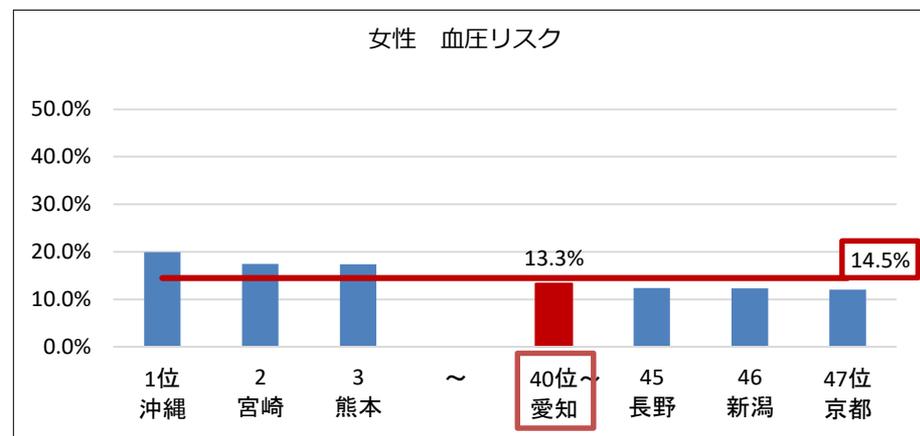
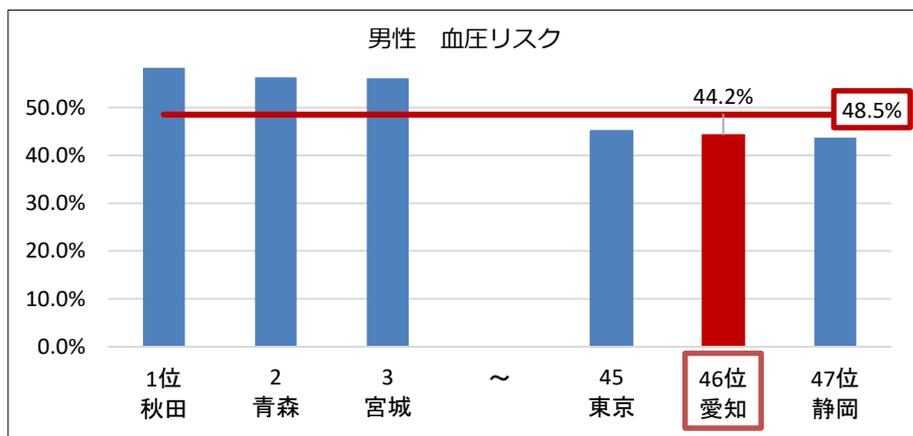
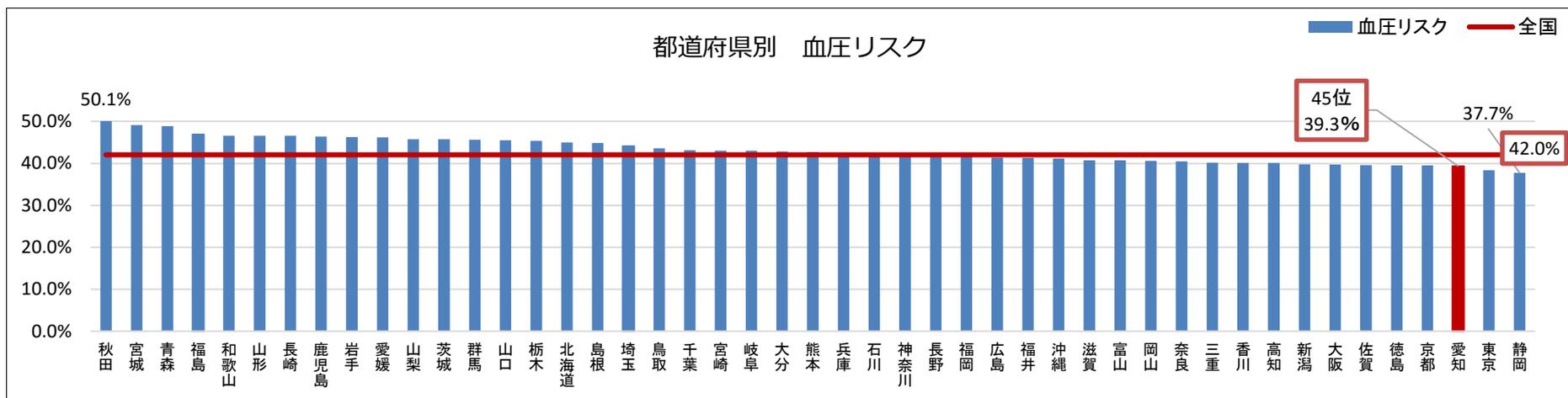
※加入事業所所在地に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

愛知県の腹囲リスクを年代別に比較すると
35歳～39歳の年代が最もリスクが低く30.1%であり、70歳～74歳の年代が最も高くリスクが高く43.3%である。

男性、女性ともに
35歳～39歳の年代が最もリスクが低く、70歳～74歳の年代が最もリスクが高い。

健診結果データ

血圧リスク

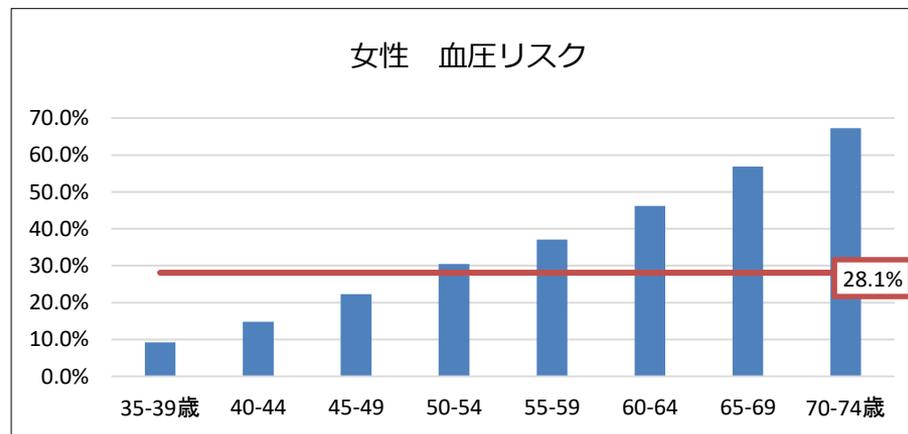
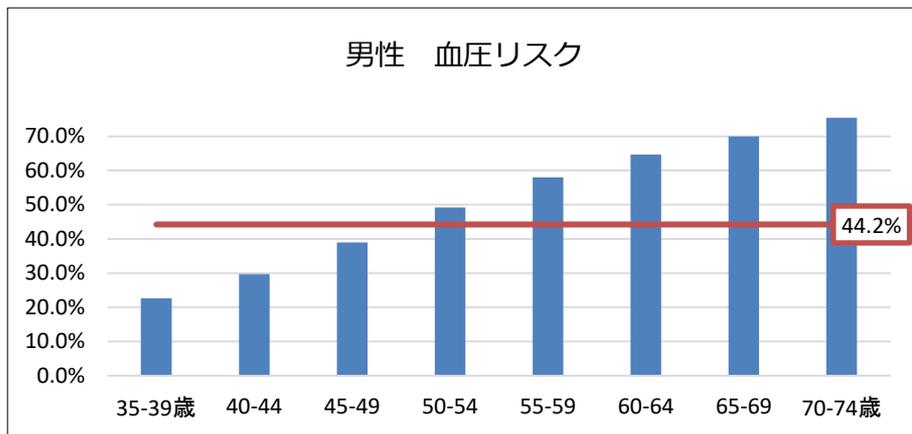
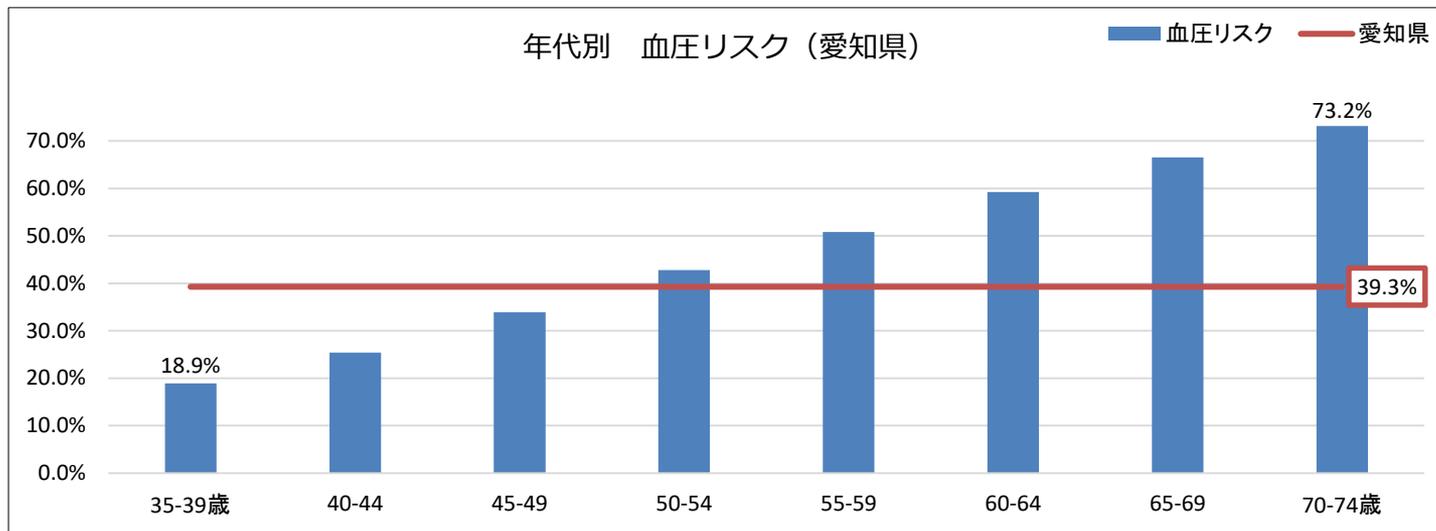


愛知県の血圧リスクは45位であり、全国と比較して低い。
 全国で最も血圧リスクが高いのは、秋田県の50.1%であり、最もリスクが低いのは、静岡県の37.7%である。

愛知県の男性の血圧リスクは、46位であり、全国と比較して低い。
 愛知県の女性の血圧リスクは、42位であり、全国と比較して低い。

※加入事業所所在地に基づき集計
 ※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

血圧リスク



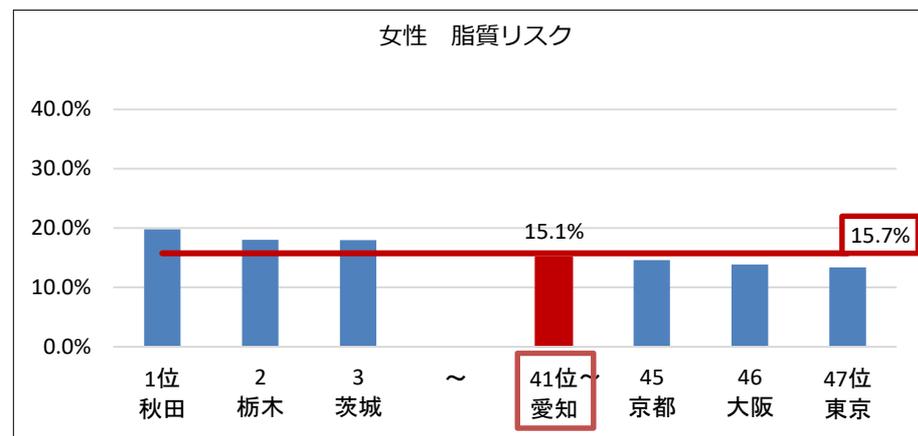
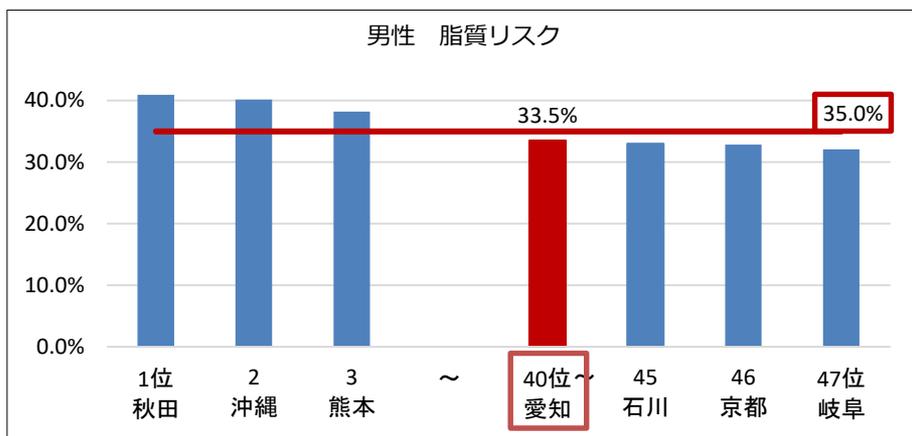
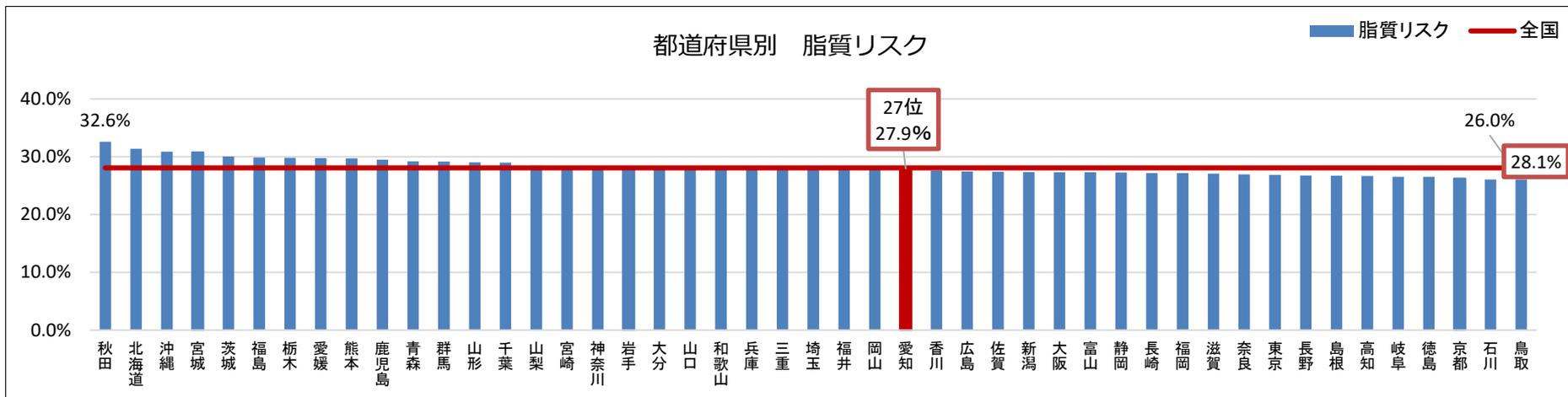
※加入事業所所在地に基づき集計
 ※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

愛知県の血圧リスクを年代別に比較すると
 35歳～39歳の年代が最もリスクが低く18.9%であり、70歳～74歳の年代が最も高くリスクが高く73.2%である。

男性、女性ともに
 35歳～39歳の年代が最もリスクが低く、70歳～74歳の年代が最もリスクが高い。

健診結果データ

脂質リスク



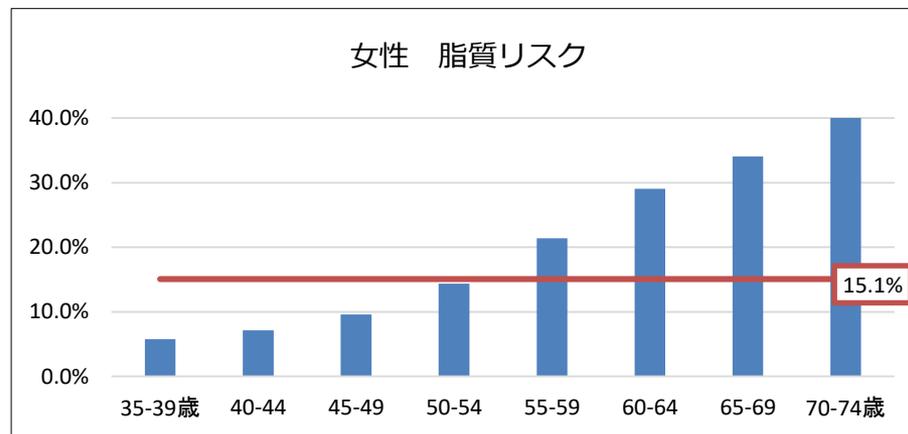
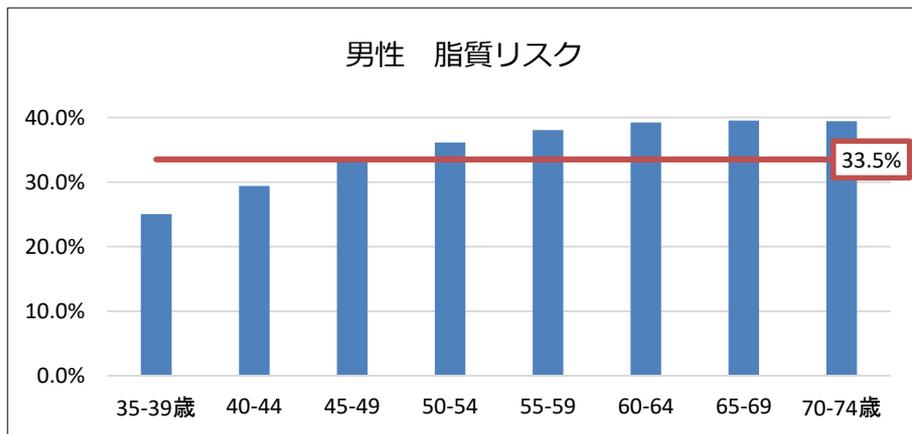
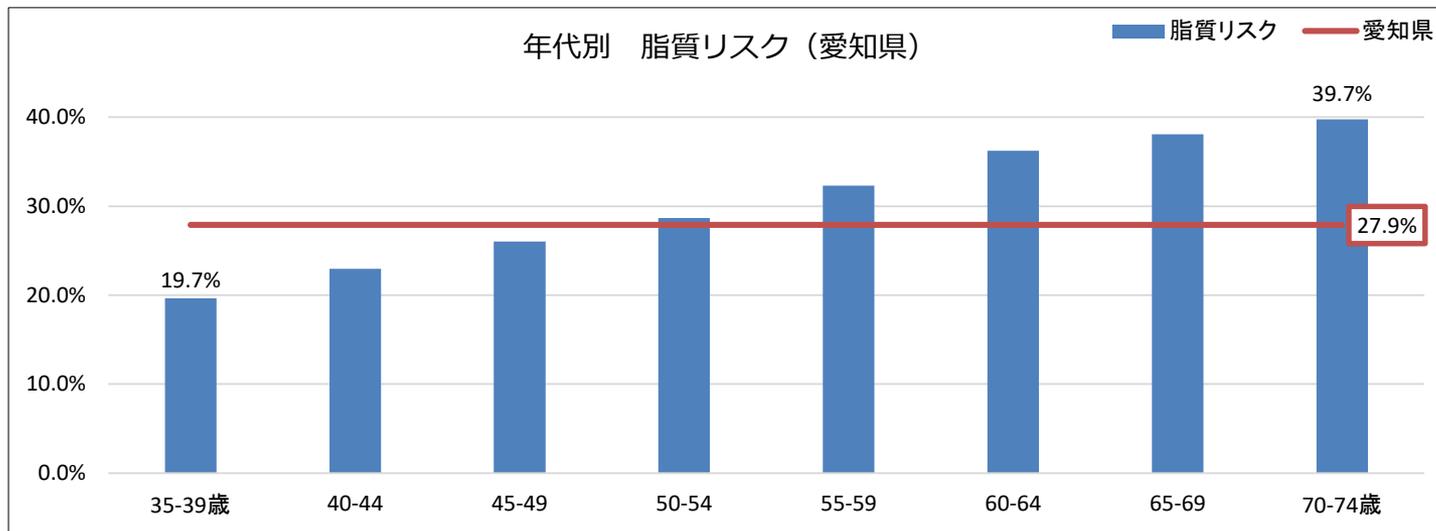
愛知県の脂質リスクは27位であり、全国と比較して低い。
 全国で最も脂質リスクが高いのは、秋田県の32.6%であり、最もリスクが低いのは、鳥取県の26.0%である。

愛知県の男性の脂質リスクは、40位であり、全国と比較して低い。
 愛知県の女性の脂質リスクは、41位であり、全国と比較して低い。

※加入事業所所在地に基づき集計
 ※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

健診結果データ

脂質リスク



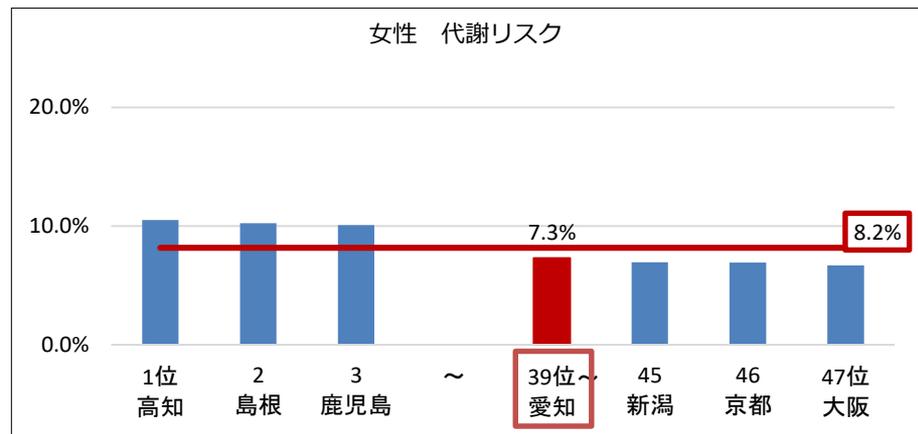
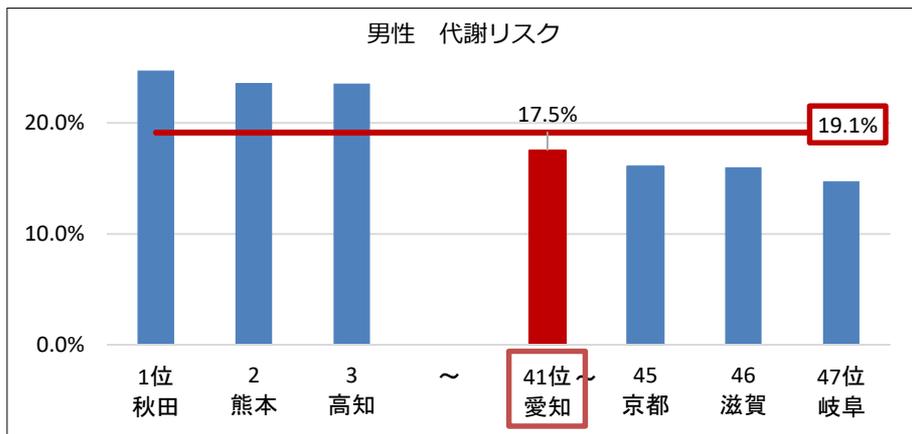
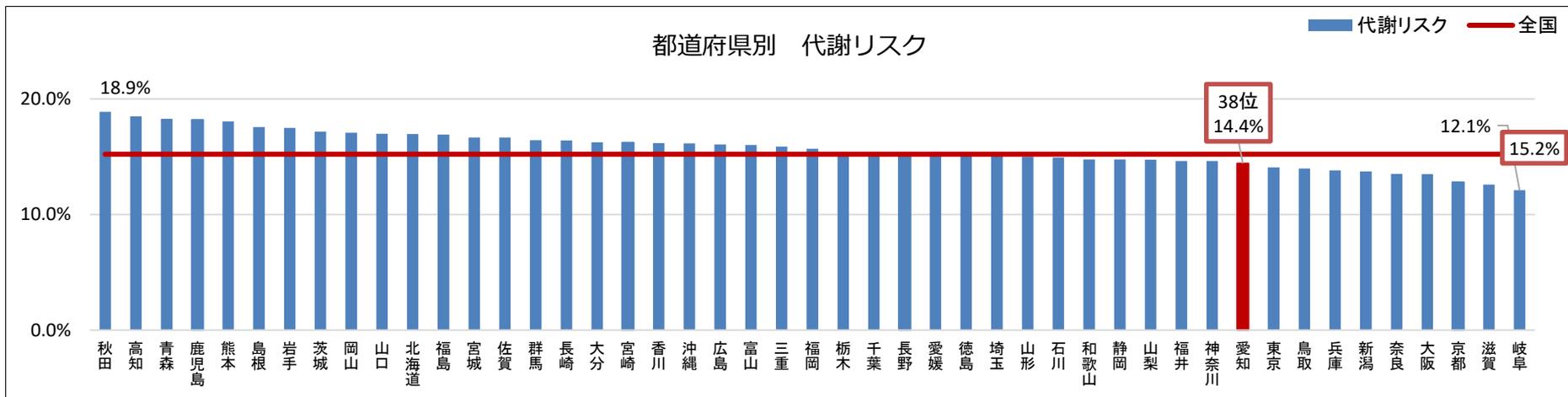
※加入事業所所在地に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

愛知県の脂質リスクを年代別に比較すると
35歳～39歳の年代が最もリスクが低く19.7%であり、70歳～74歳の年代が最も高くリスクが高く39.7%である。

男性、女性ともに
35歳～39歳の年代が最もリスクが低く、70歳～74歳の年代が最もリスクが高い。

健診結果データ

代謝リスク



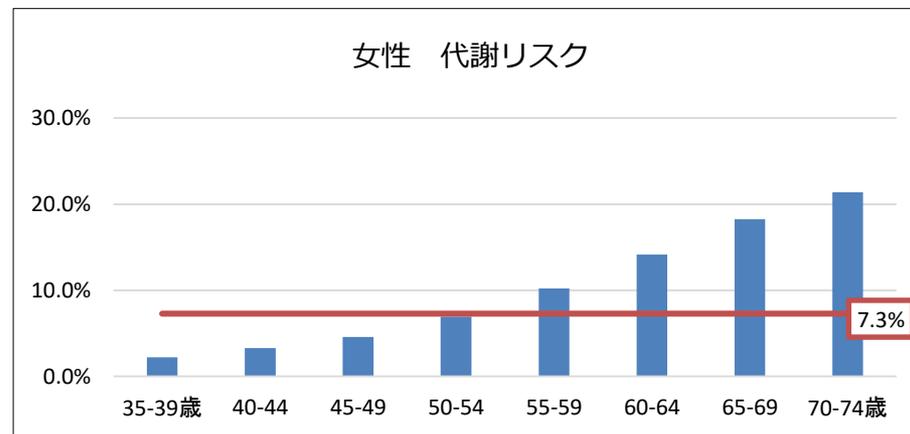
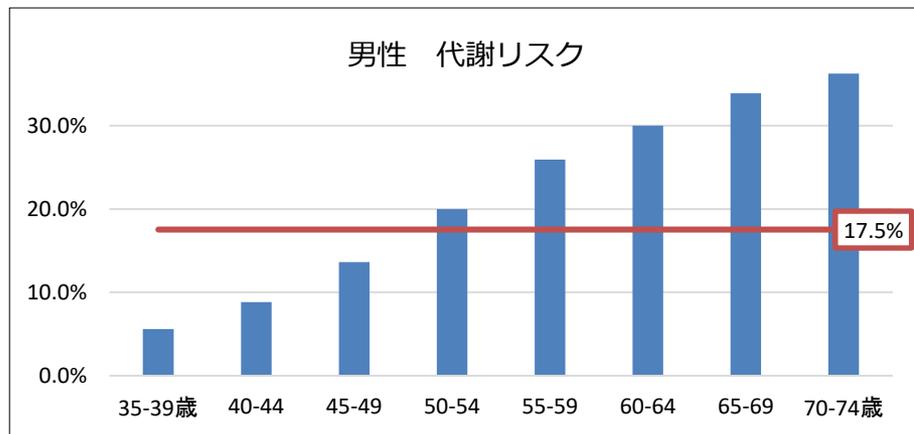
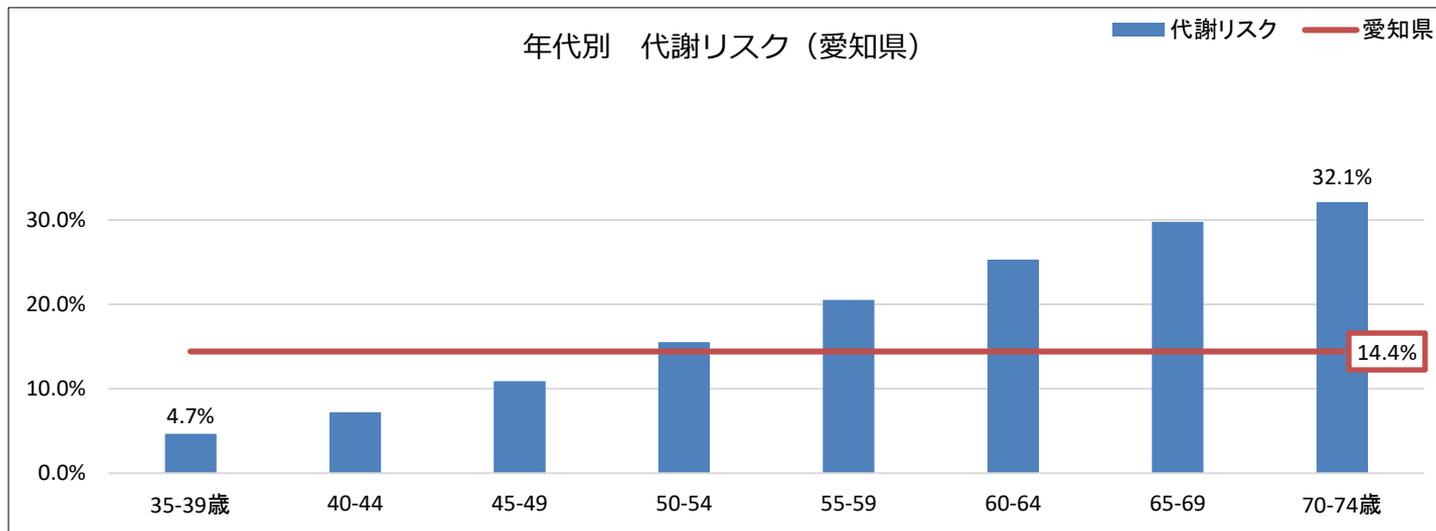
愛知県の代謝リスクは38位であり、全国と比較して低い。
 全国で最も代謝リスクが高いのは、秋田県の18.9%であり、最もリスクが低いのは、岐阜県の12.1%である。

愛知県の男性の代謝リスクは、41位であり、全国と比較して低い。
 愛知県の女性の代謝リスクは、39位であり、全国と比較して低い。

※加入事業所所在地に基づき集計
 ※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

健診結果データ

代謝リスク



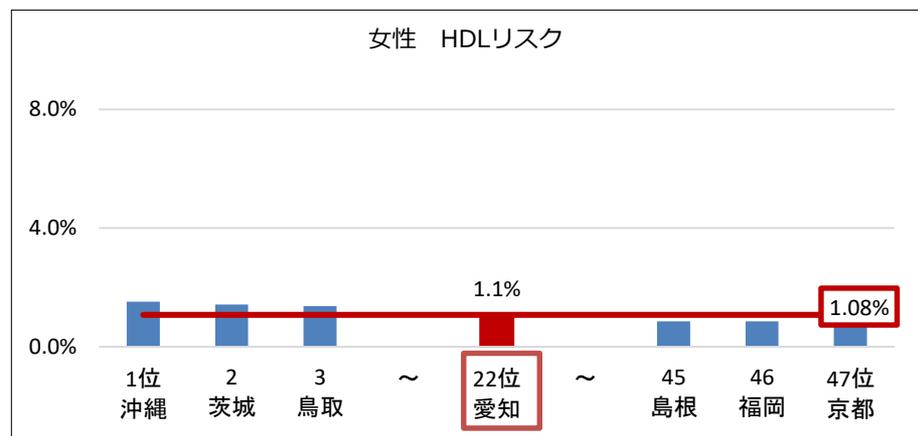
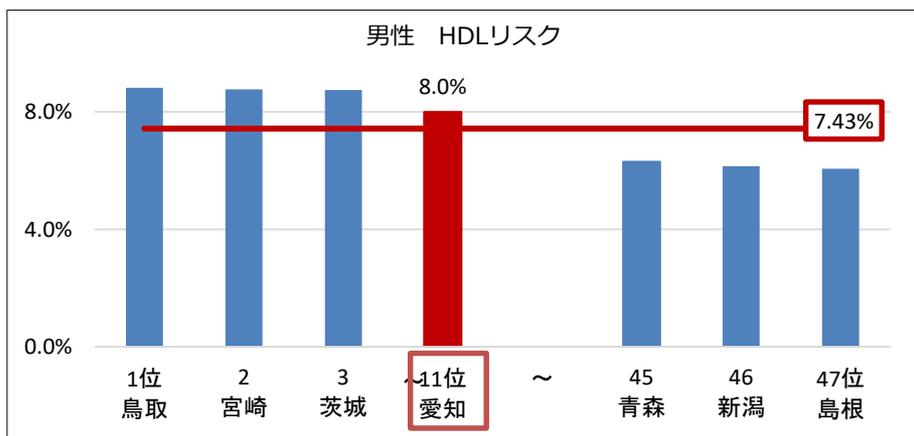
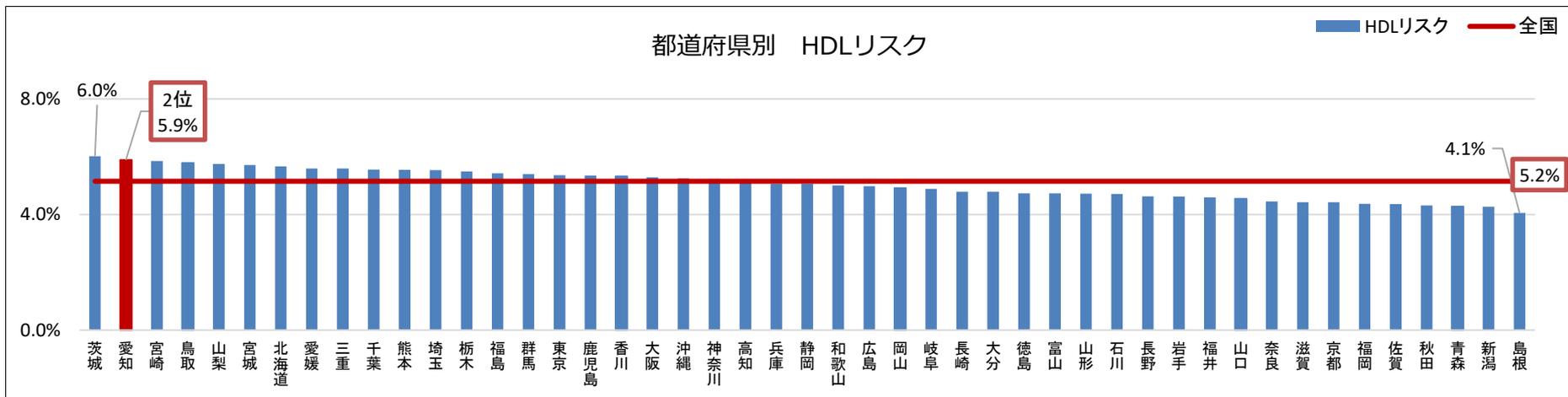
※加入事業所所在地に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

愛知県の代謝リスクを年代別に比較すると
35歳～39歳の年代が最もリスクが低く4.7%であり、70歳～74歳の年代が最も高くリスクが高く32.1%である。

男性、女性ともに
35歳～39歳の年代が最もリスクが低く、70歳～74歳の年代が最もリスクが高い。

健診結果データ

HDLリスク



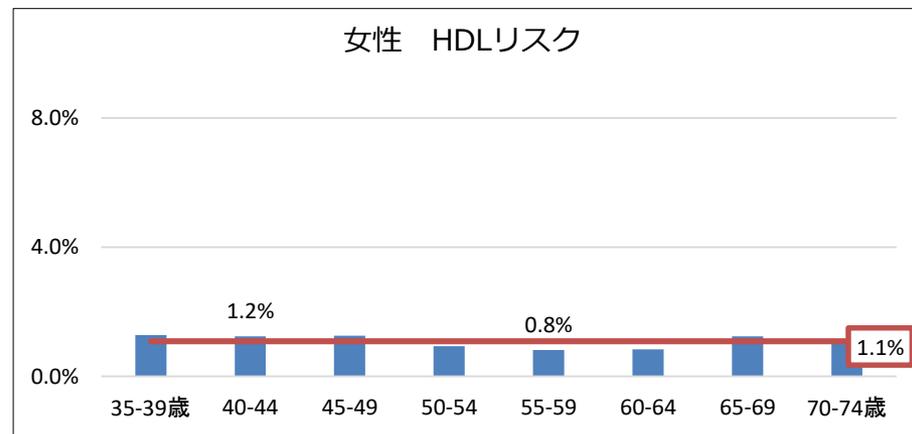
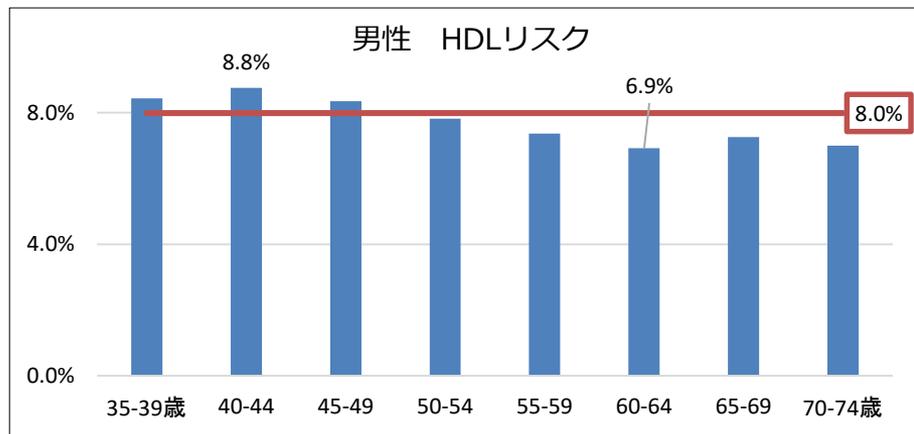
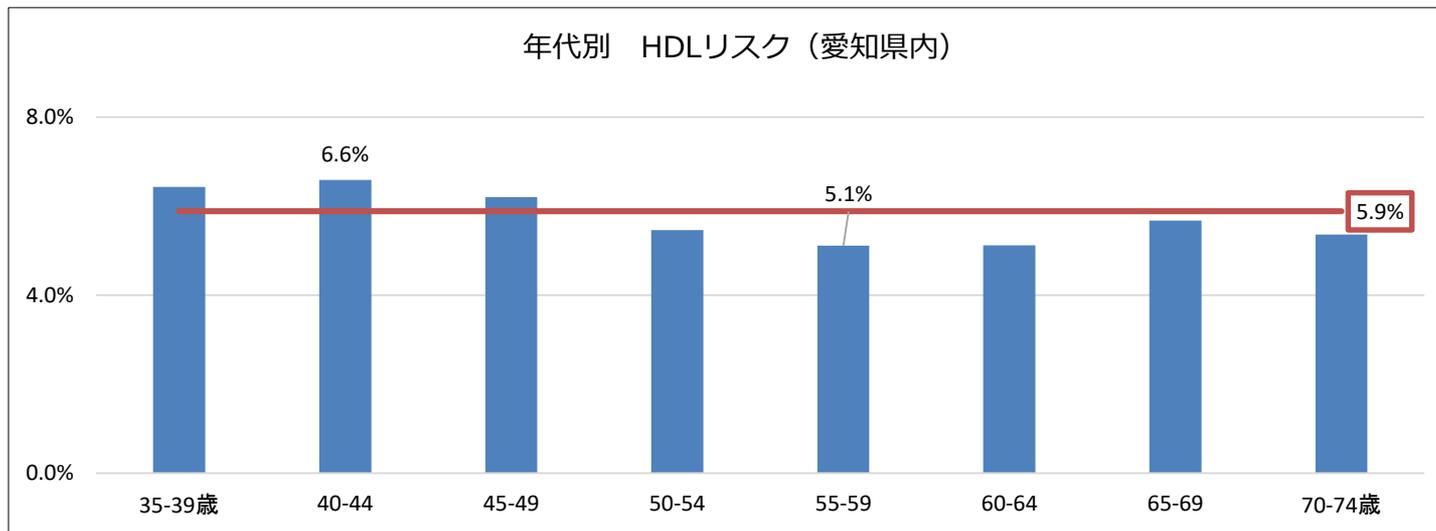
愛知県のHDLリスクは2位であり、全国と比較して高い。
 全国で最もHDLリスクが高いのは、茨城県の6.0%であり、最もリスクが低いのは、島根県の4.1%である。

愛知県の男性のHDLリスクは、11位であり、全国と比較して高い。
 愛知県の女性のHDLリスクは、22位であり、全国と比較して高い。

※加入事業所所在地に基づき集計
 ※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

健診結果データ

HDLリスク



※加入事業所所在地に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

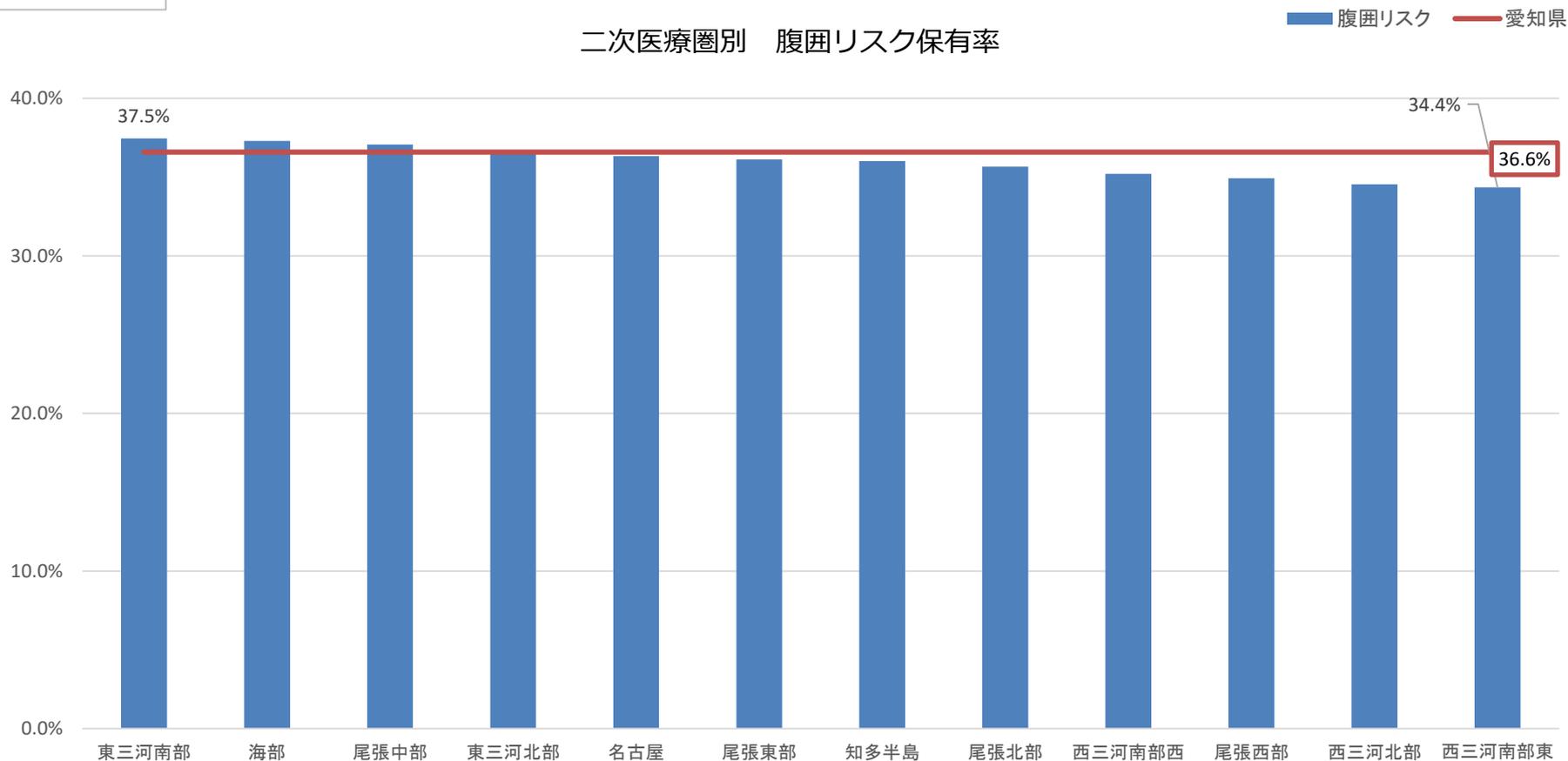
愛知県の代謝リスクを年代別に比較すると

55歳～59歳の年代が最もリスクが低く5.1%であり、40歳～44歳の年代が最も高くリスクが高く6.6%である。

男性の年代別リスクは、60歳～64歳の年代が最もリスクが低く6.9%、40歳～44歳の年代が最もリスクが高く8.8%である。

女性の年代別リスクは、55歳～59歳の年代が最もリスクが低く、35歳～39歳の年代が最もリスクが高い。

腹囲リスク



※被保険者住所に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

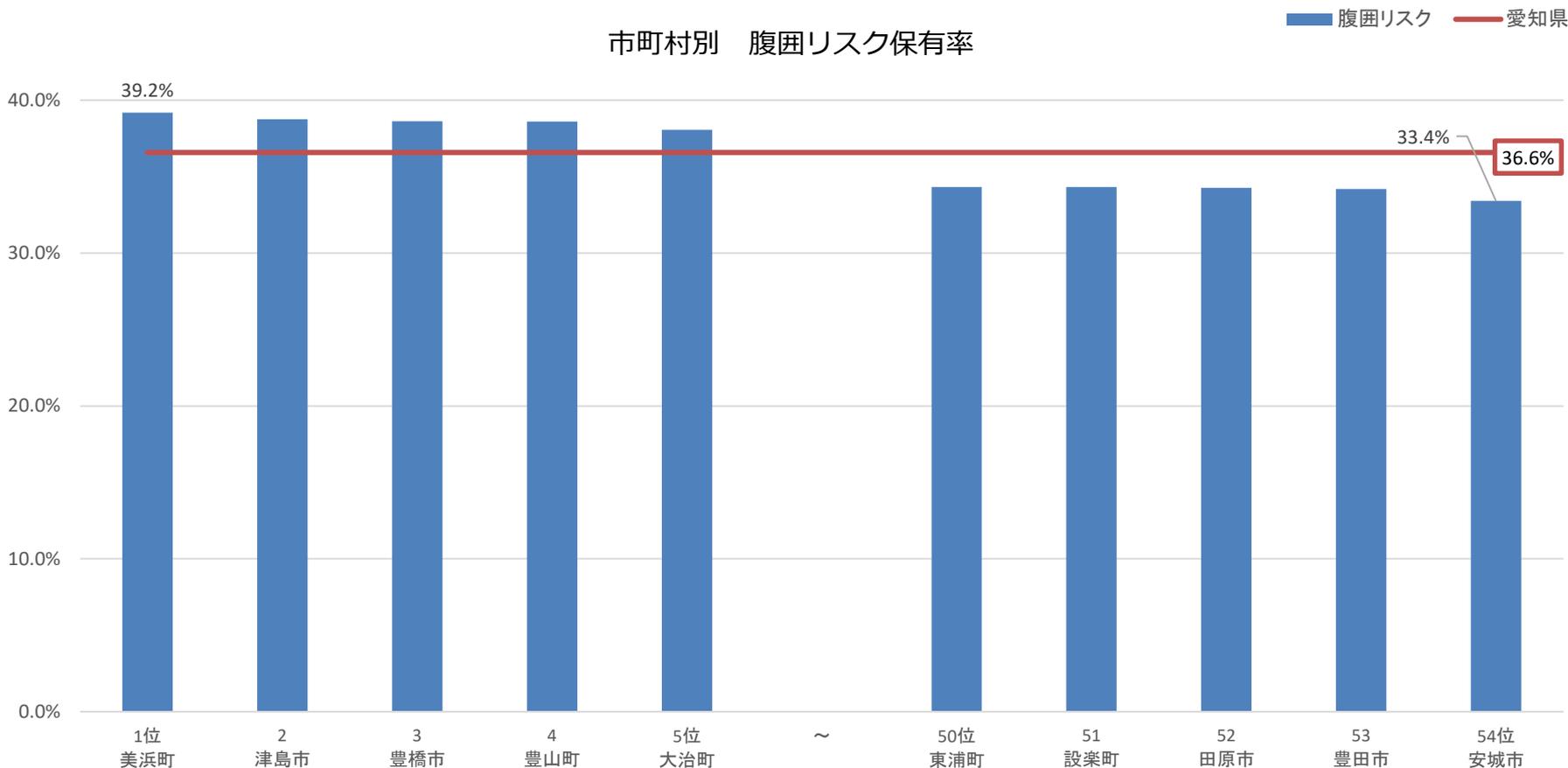
愛知県の二次医療圏において最も腹囲リスクが高いのは、東三河南部の37.5%であり、最もリスクが低いのは、西三河南部東の34.4%である。

- 【東三河南部】 . . . 豊橋市・豊川市・蒲郡市・田原市
- 【西三河南部東】 . . . 岡崎町・幸田町

健診結果データ

腹囲リスク

健診結果の各種リスクを市町村別に比較した場合、母数（健診受診者）が少ない自治体においては、少数の健診結果データが市町村全体のリスクに与える影響が大きいことに留意する必要があります。

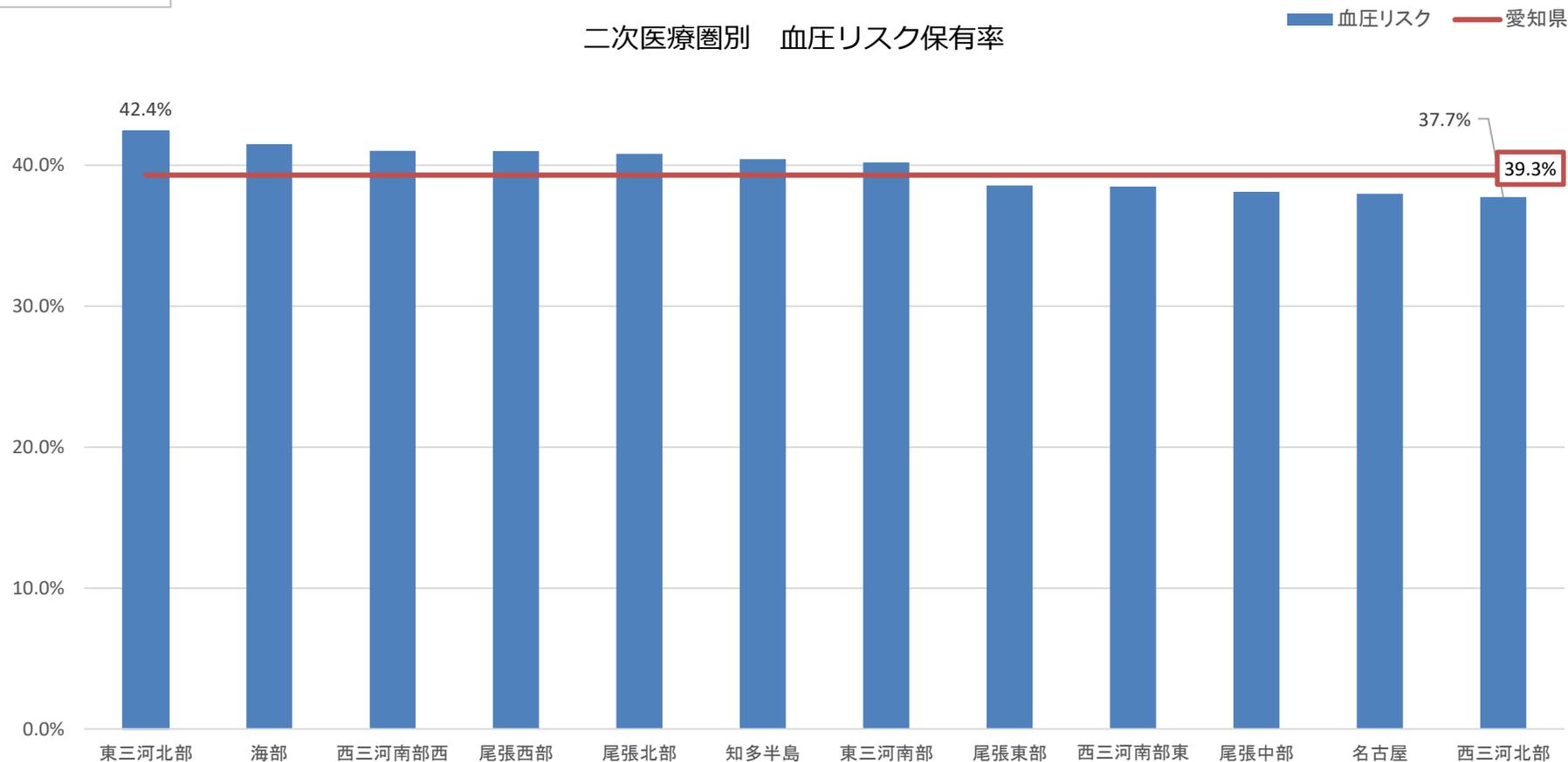


愛知県の市町村において最も腹囲リスクが高いのは、美浜町の38.6%であり、最もリスクが低いのは、安城市の33.4%である。

※被保険者住所に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

血压リスク

二次医療圏別 血压リスク保有率



※被保険者住所に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

愛知県の二次医療圏において最も血压リスクが高いのは、東三河北部の42.4%であり、最もリスクが低いのは、西三河北部の37.7%である。

【東三河北部】・・・新城市・設楽町・東栄町・豊根村

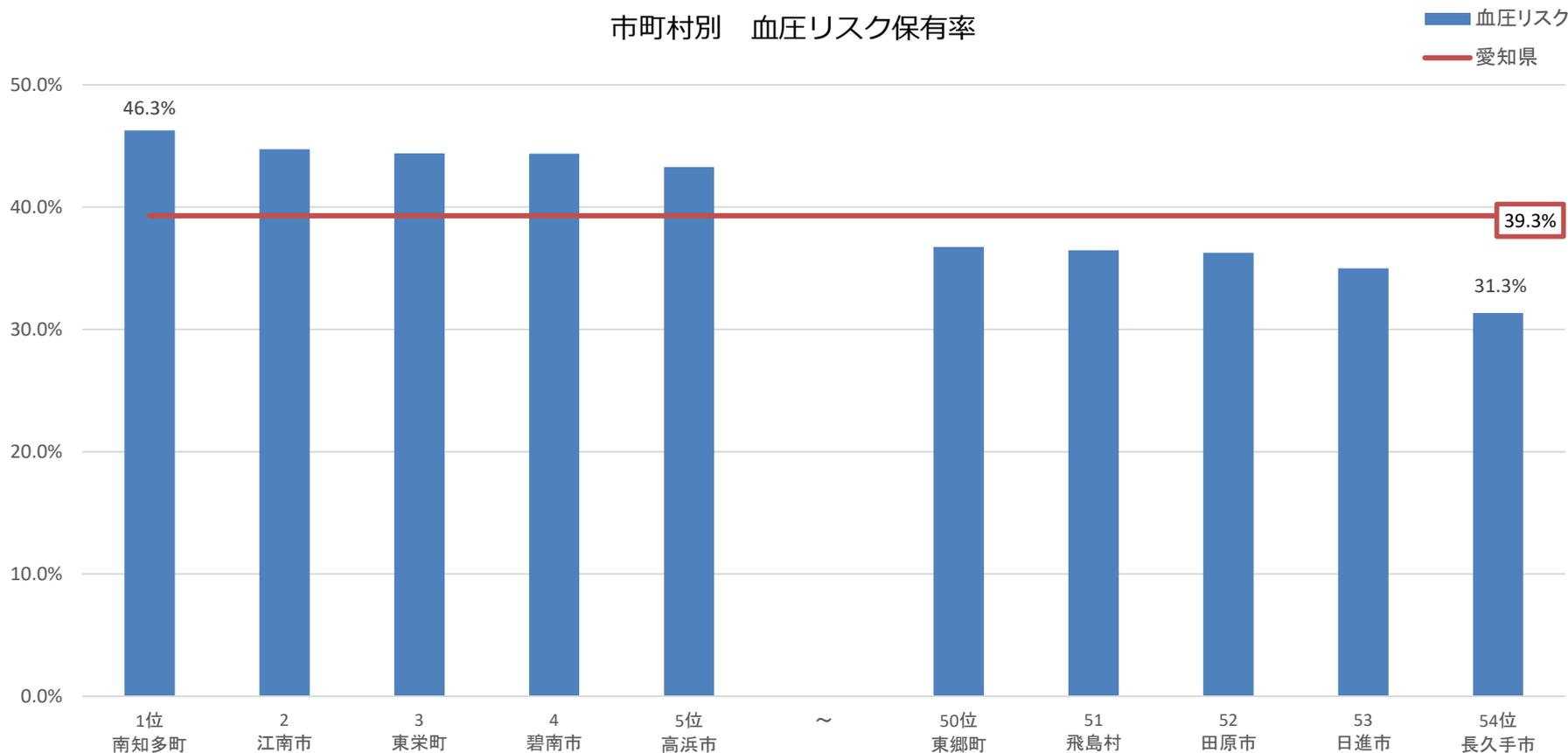
【西三河北部】・・・豊田市・みよし市

健診結果データ

血圧リスク

健診結果の各種リスクを市町村別に比較した場合、母数（健診受診者）が少ない自治体においては、少数の健診結果データが市町村全体のリスクに与える影響が大きいことに留意する必要があります。

市町村別 血圧リスク保有率

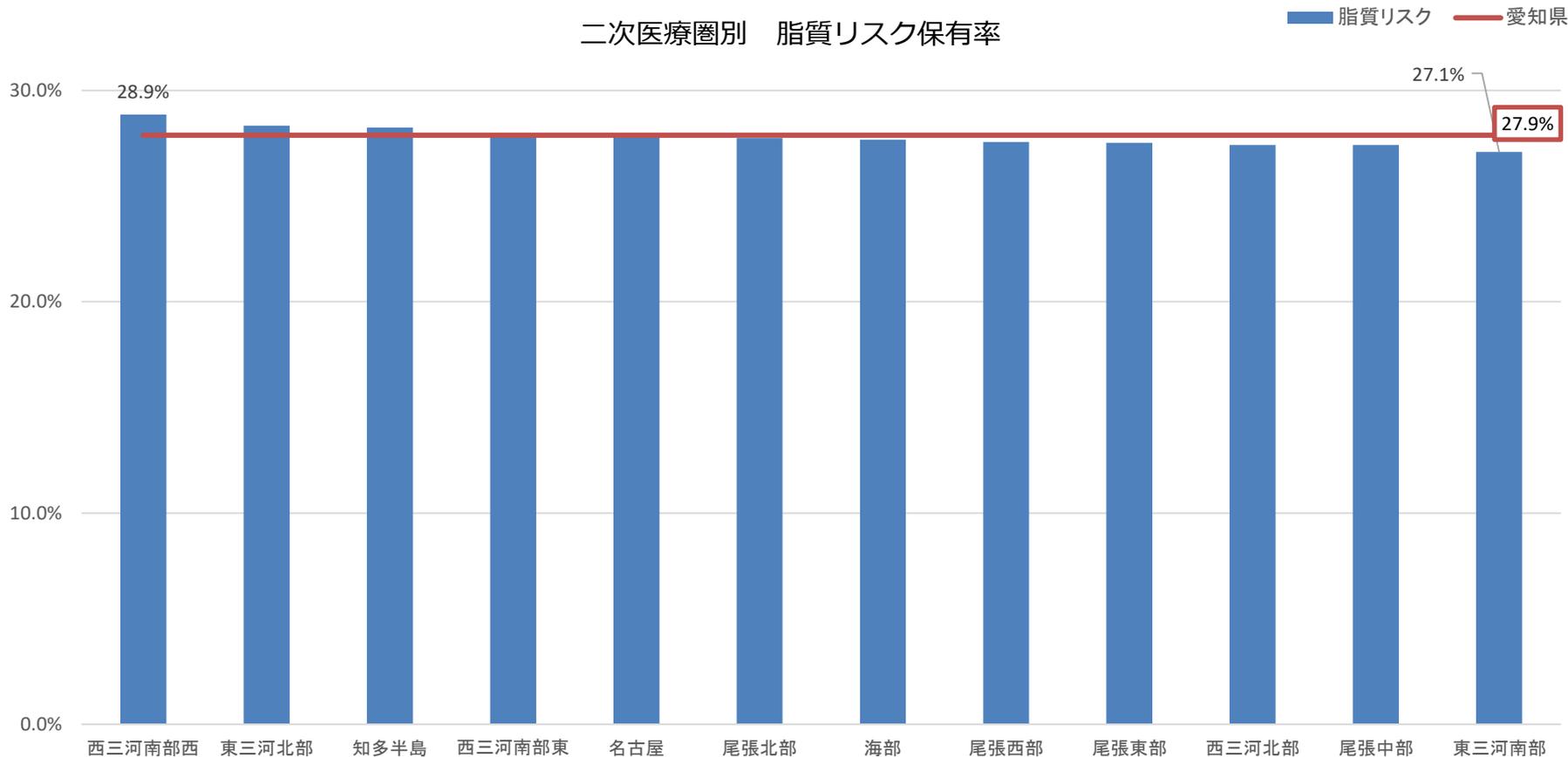


※被保険者住所に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

愛知県の市町村において最も血圧リスクが高いのは、南知多町の46.3%であり、最もリスクが低いのは、長久手市の31.3%である。

脂質リスク

二次医療圏別 脂質リスク保有率



※被保険者住所に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

愛知県の二次医療圏において最も脂質リスクが高いのは、西三河南部西の28.9%であり、最もリスクが低いのは、東三河南部の27.1%である。

【西三河南部西】・・・碧南市・刈谷市・安城市・西尾市・知立市・高浜市

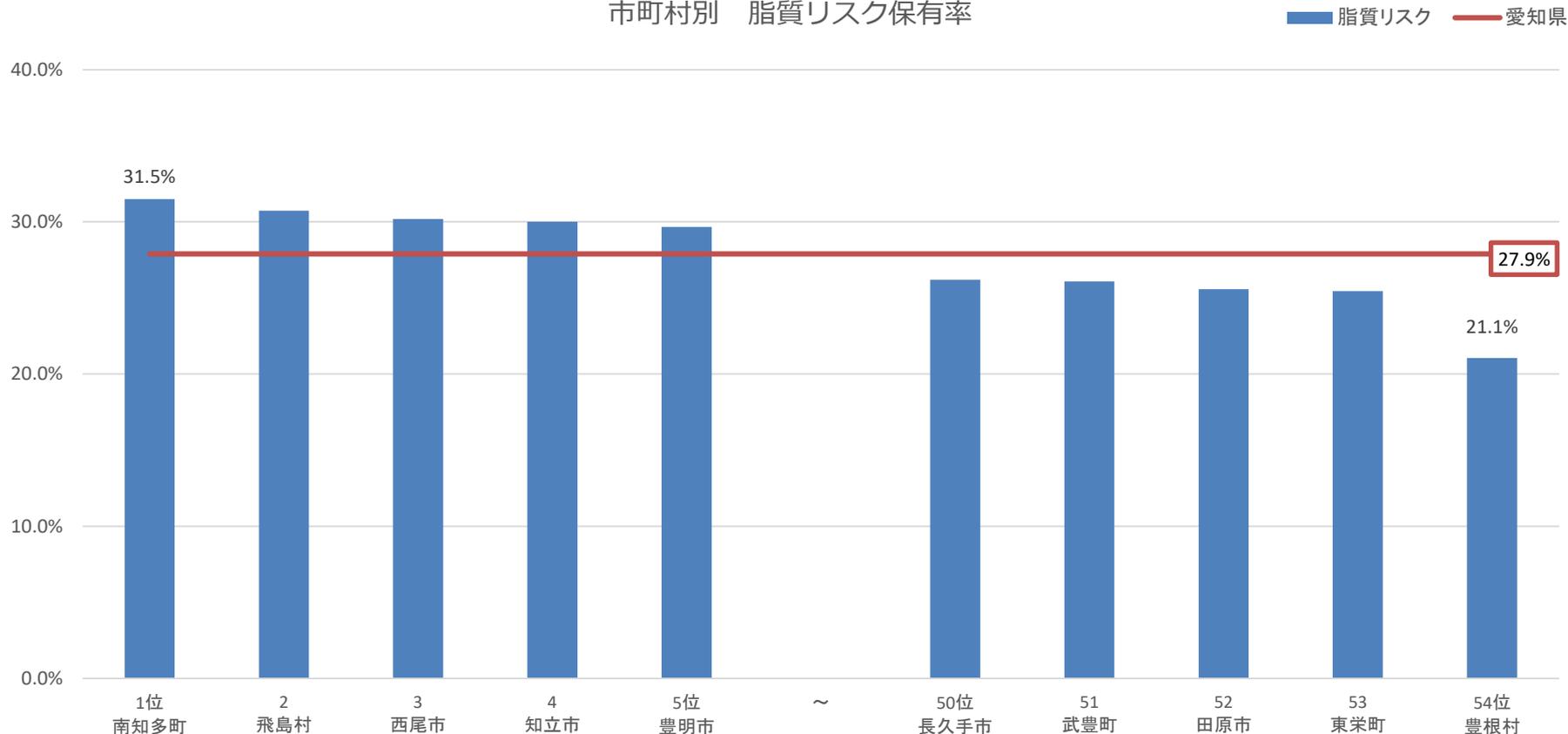
【東三河南部】・・・豊橋市・豊川市・蒲郡市・田原市

健診結果データ

脂質リスク

健診結果の各種リスクを市町村別に比較した場合、母数（健診受診者）が少ない自治体においては、少数の健診結果データが市町村全体のリスクに与える影響が大きいことに留意する必要があります。

市町村別 脂質リスク保有率

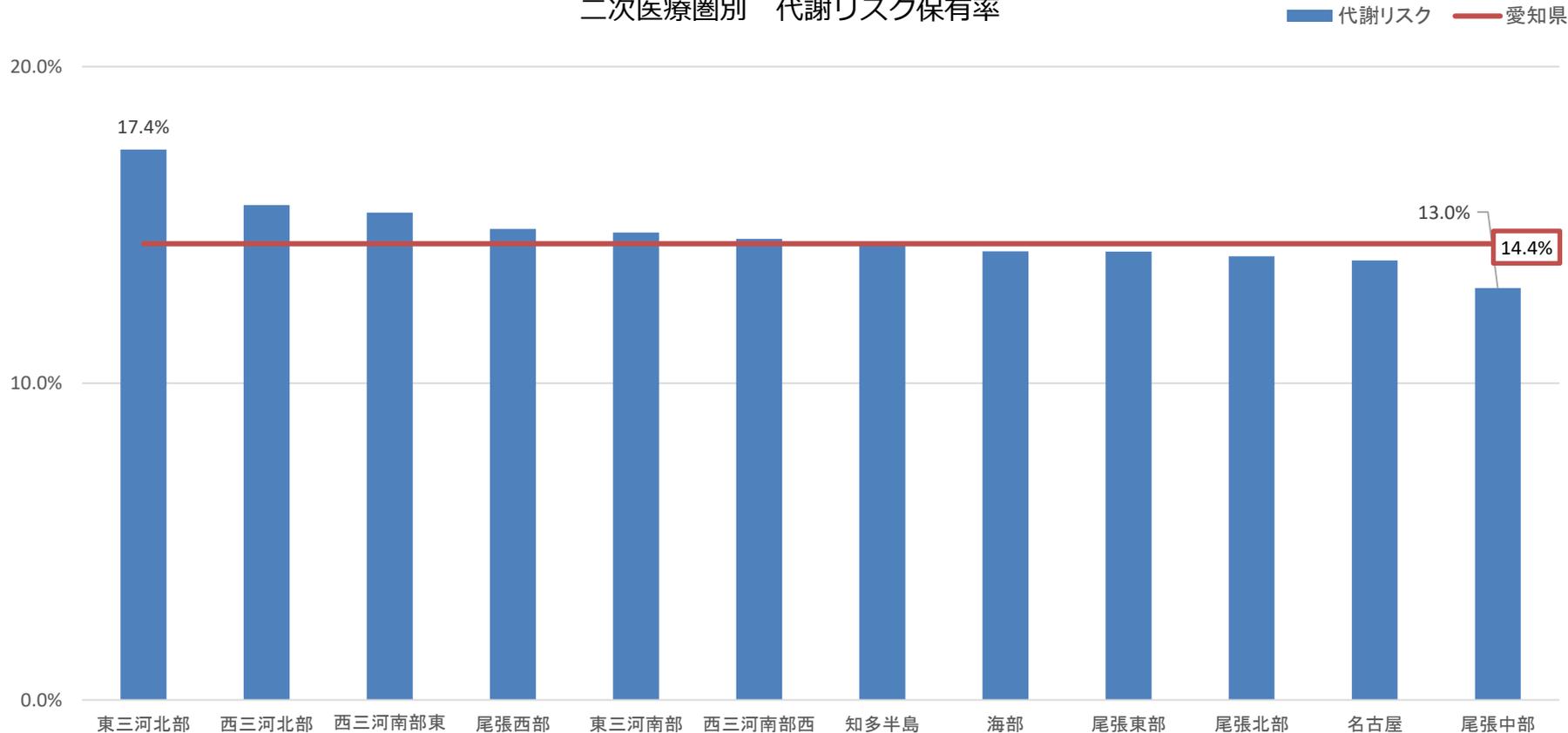


※被保険者住所に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

愛知県の市町村において最も脂質リスクが高いのは、南知多町の31.5%であり、最もリスクが低いのは、豊根村の21.1%である。

代謝リスク

二次医療圏別 代謝リスク保有率



※被保険者住所に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

愛知県の二次医療圏において最も代謝リスクが高いのは、東三河北部の17.4%であり、最もリスクが低いのは、尾張中部の13.0%である。

【東三河北部】・・・新城市・設楽町・東栄町・豊根村

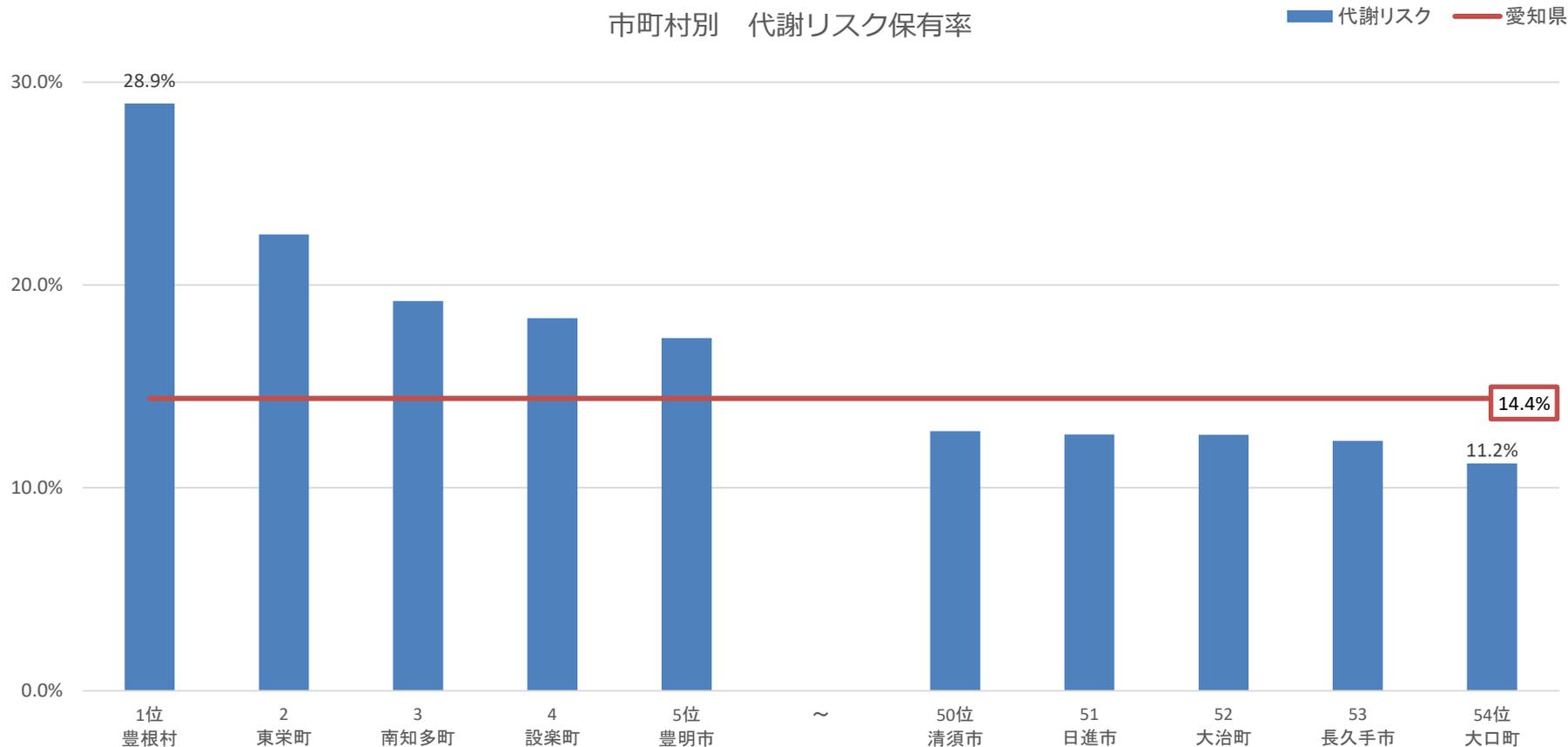
【尾張中部】・・・清須市・北名古屋市・豊山町

健診結果データ

代謝リスク

健診結果の各種リスクを市町村別に比較した場合、母数（健診受診者）が少ない自治体においては、少数の健診結果データが市町村全体のリスクに与える影響が大きいことに留意する必要があります。

市町村別 代謝リスク保有率

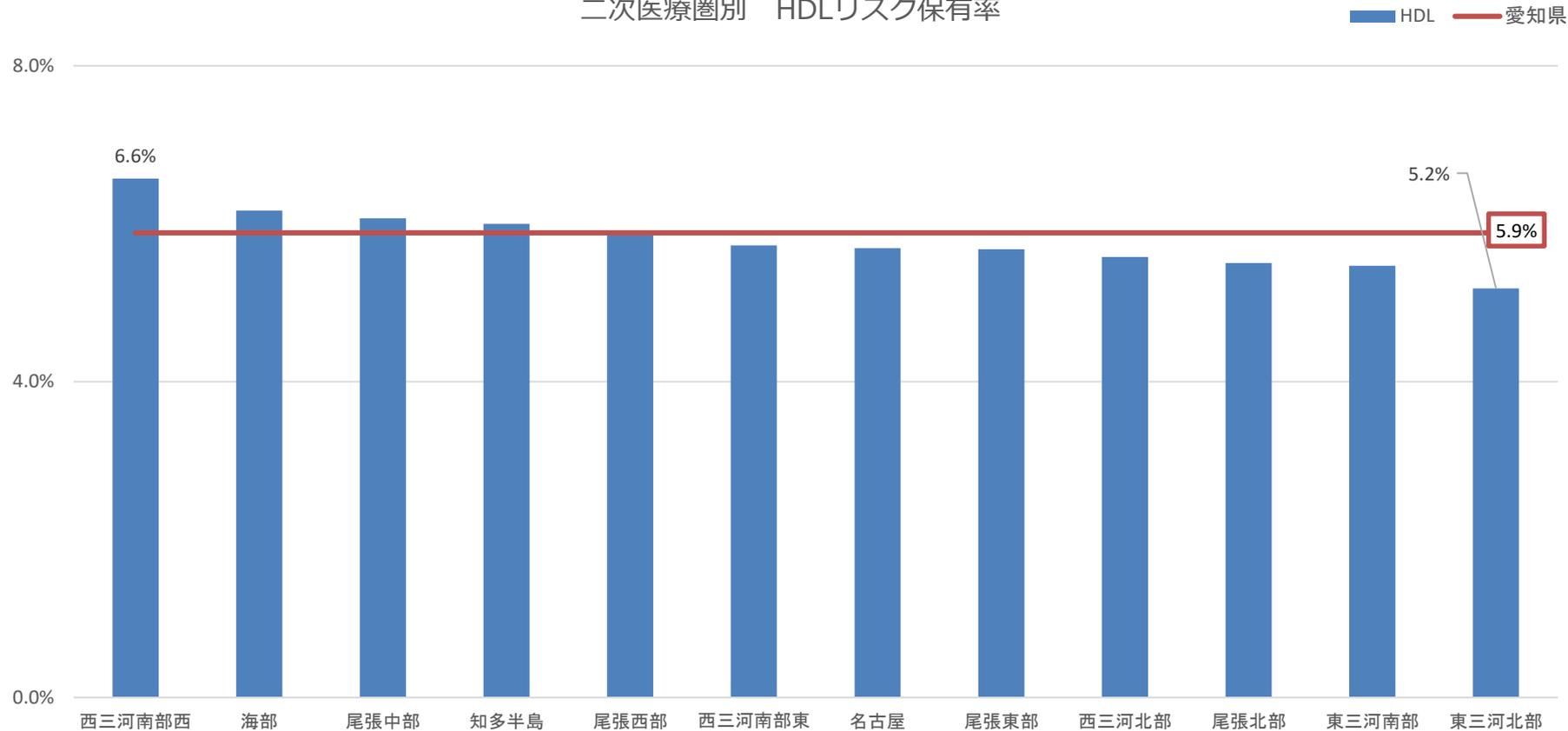


※被保険者住所に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

愛知県の市町村において最も代謝リスクが高いのは、豊根村の28.9%であり、最もリスクが低いのは、大口町の11.2%である。

HDLリスク

二次医療圏別 HDLリスク保有率



※被保険者住所に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

愛知県の二次医療圏において最もHDLリスクが高いのは、西三河南部西の6.6%であり、最もリスクが低いのは、東三河北部の5.2%である。

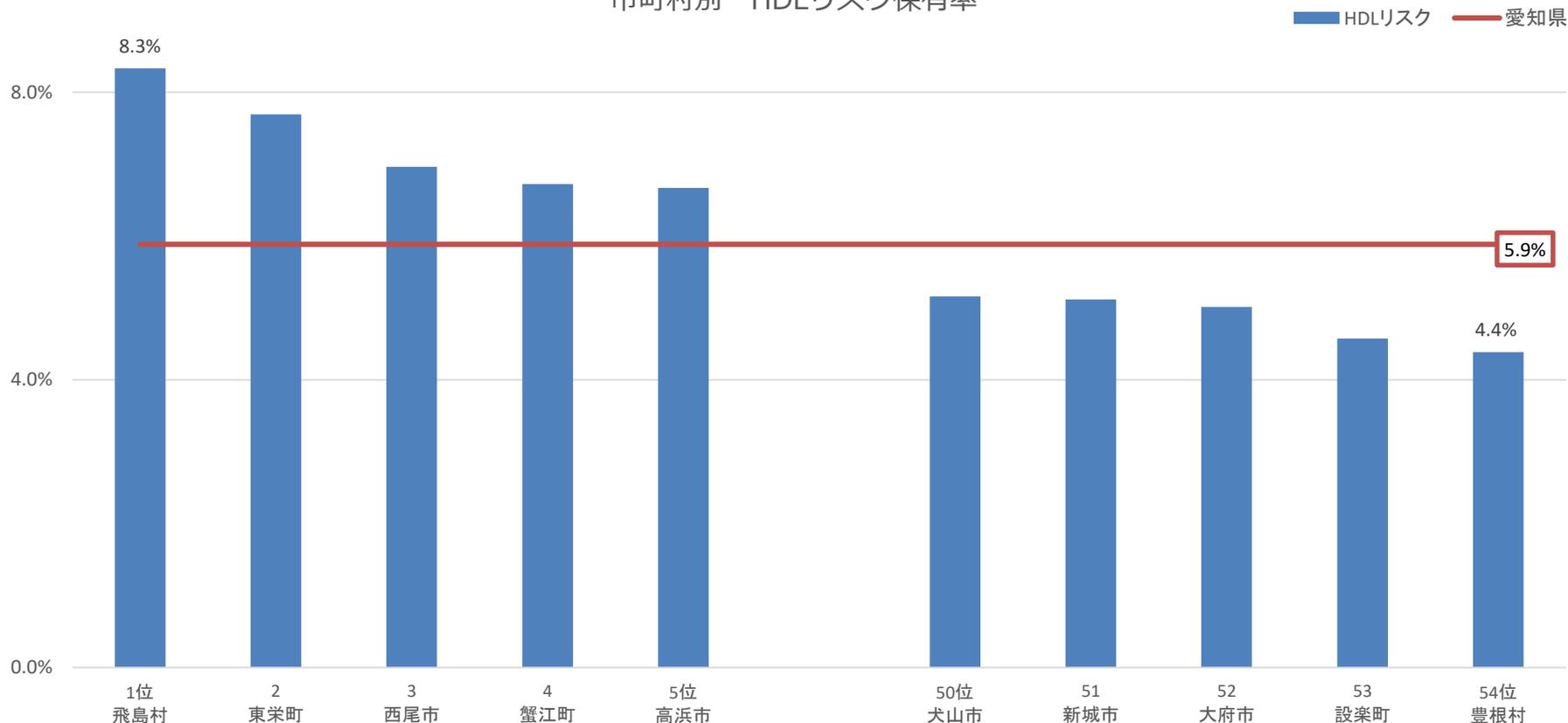
- 【西三河南部西】・・・碧南市・刈谷市・安城市・西尾市・知立市・高浜市
【東三河北部】・・・新城市・設楽町・東栄町・豊根村

健診結果データ

HDLリスク

健診結果の各種リスクを市町村別に比較した場合、母数（健診受診者）が少ない自治体においては、少数の健診結果データが市町村全体のリスクに与える影響が大きいに留意する必要があります。

市町村別 HDLリスク保有率



※被保険者住所に基づき集計
※平成30年度生活習慣病予防健診データに基づき集計

愛知県の市町村において最もHDLリスクが高いのは、飛島村の8.3%であり、最もリスクが低いのは、豊根村の4.4%である。

参考

健診時の質問票（問診票）について

【平成30年度生活習慣病予防健診受診時の質問票（問診票）データを集計】

質問票（問診票）

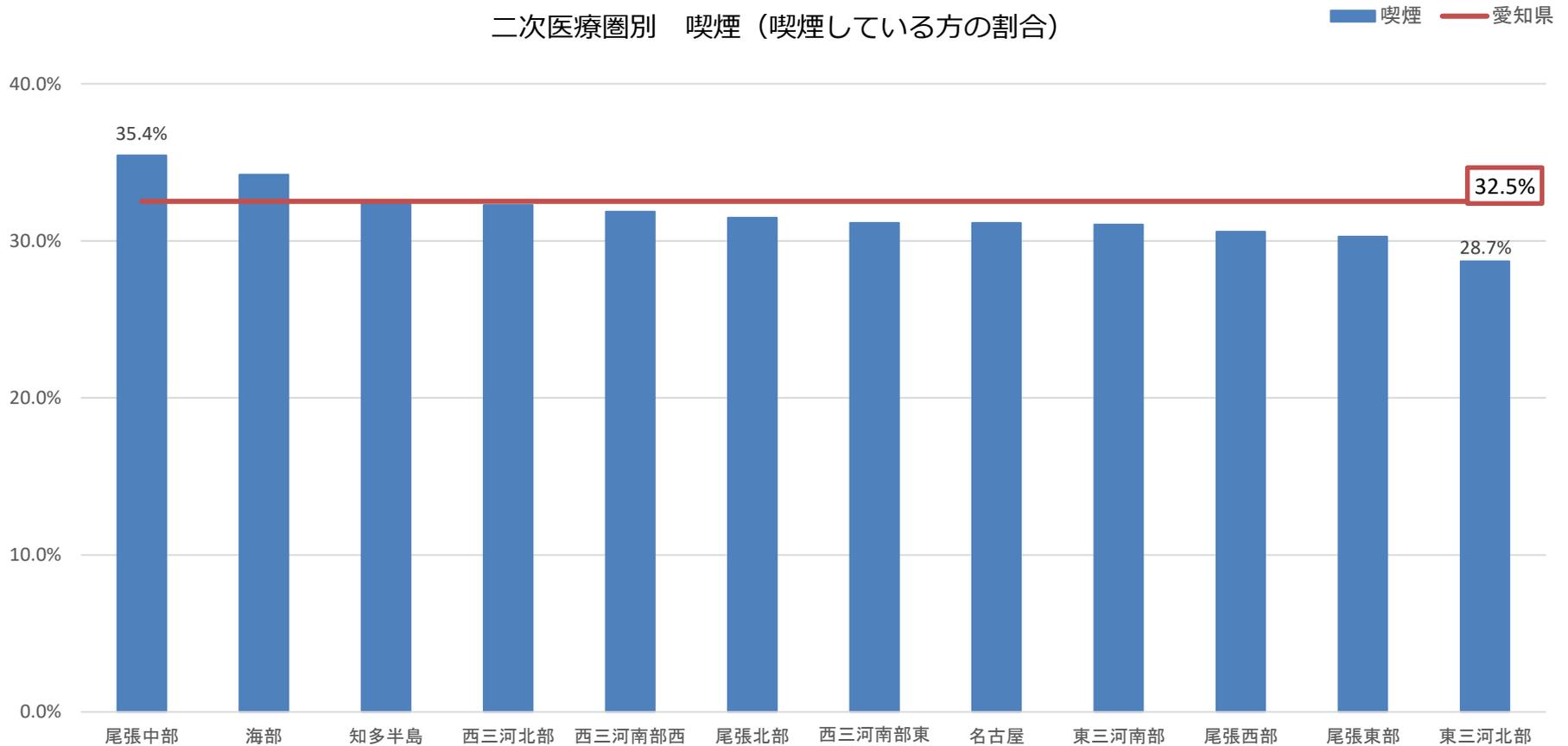
健診受診時の質問票（問診票）から、生活習慣の改善に重要な下記の5項目について、二次医療圏別に比較を行います。

健診受診時の質問票（問診票）における主な5項目

項目名	質問内容
喫煙	現在、たばこを習慣的に吸っていますか
運動習慣	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していますか
食習慣	朝食を抜くことが週に3回以上ありますか
飲酒	お酒（日本酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度はどの程度ですか
睡眠	睡眠で休養が十分とれていますか

※被保険者住所に基づき集計
※質問票(問診票)の集計データは、平成30年度生活習慣病
予防健診データ、事業者健診データに基づき集計

二次医療圏別 喫煙（喫煙している方の割合）



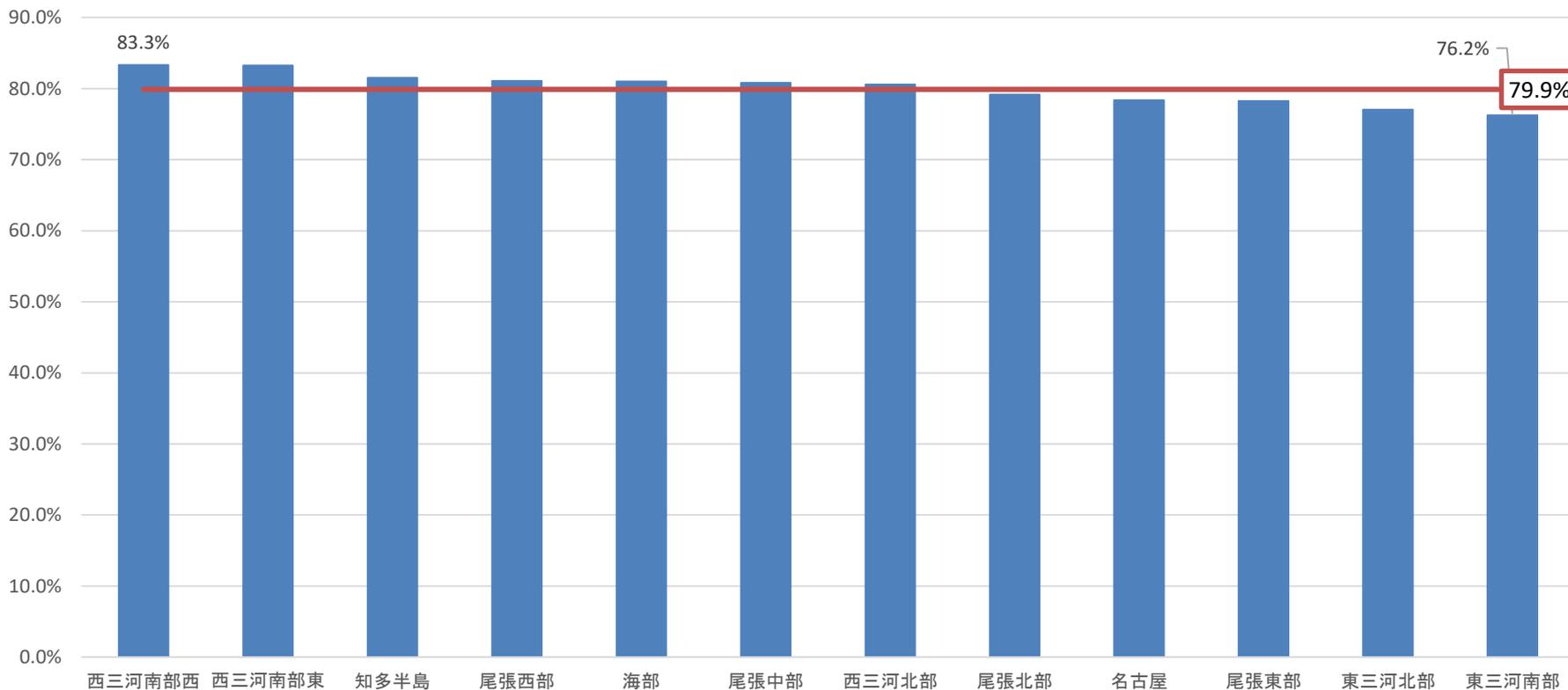
※被保険者住所に基づき集計
 ※質問票（問診票）の集計データは、平成30年度生活習慣病
 予防健診データ、事業者健診データに基づき集計

愛知県の二次医療圏において喫煙している方の割合が最も高いのは、尾張中部の35.4%であり、最も割合が低いのは、東三河北部の28.7%である。

- 【尾張中部】・・・清須市・北名古屋市・豊山町
- 【東三河北部】・・・新城市・設楽町・東栄町・豊根村

二次医療圏別 運動習慣（運動していない方の割合）

■ 運動習慣 ■ 愛知県

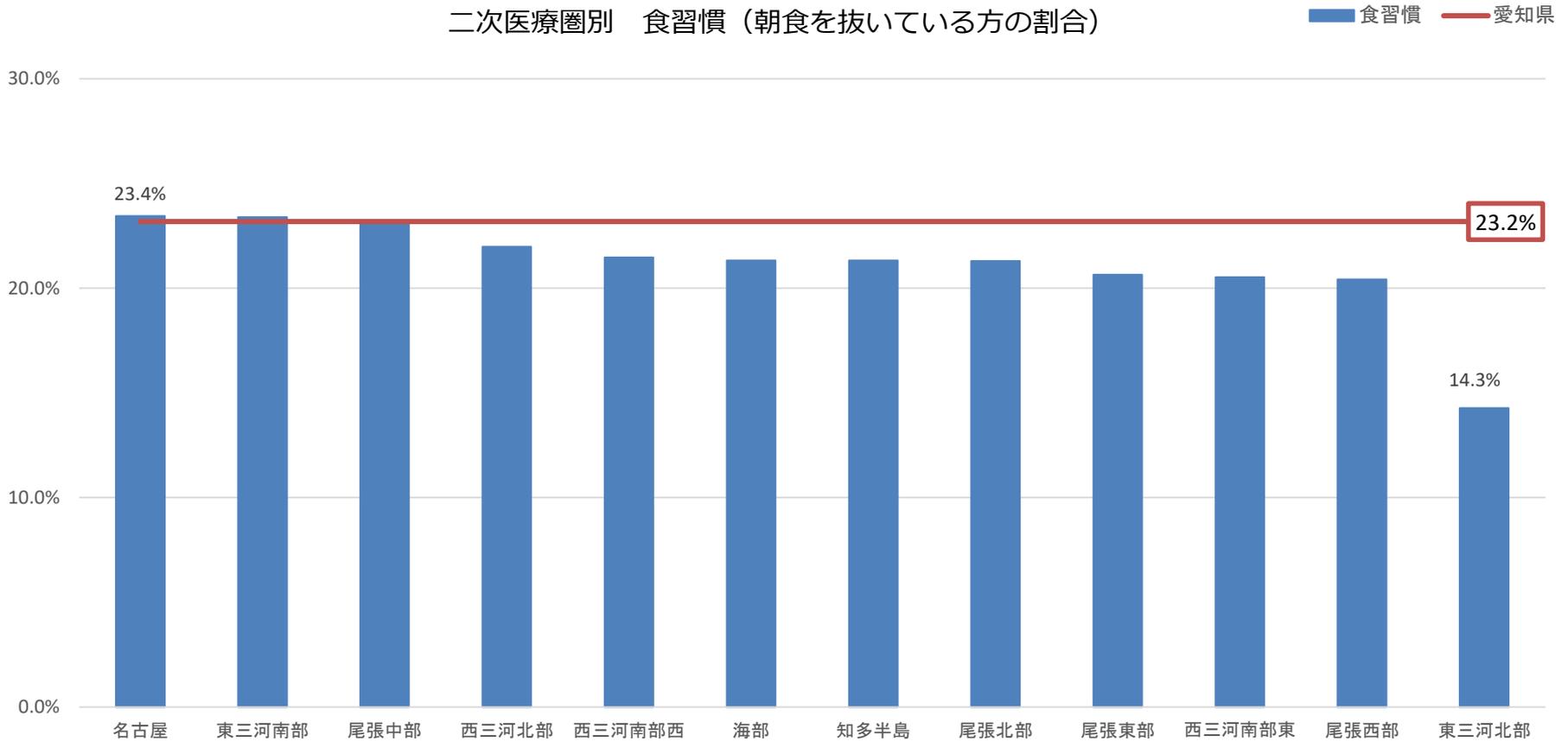


※被保険者住所に基づき集計
 ※質問票（問診票）の集計データは、平成30年度生活習慣病
 予防健診データ、事業者健診データに基づき集計

愛知県の二次医療圏において運動していない方の割合が最も高いのは、西三河南部西の83.3%であり、最も割合が低いのは、東三河南部の76.2%である。

- 【西三河南部西】・・・碧南市・刈谷市・安城市・西尾市・知立市・高浜市
- 【東三河南部】・・・豊橋市・豊川市・蒲郡市・田原市

二次医療圏別 食習慣（朝食を抜いている方の割合）

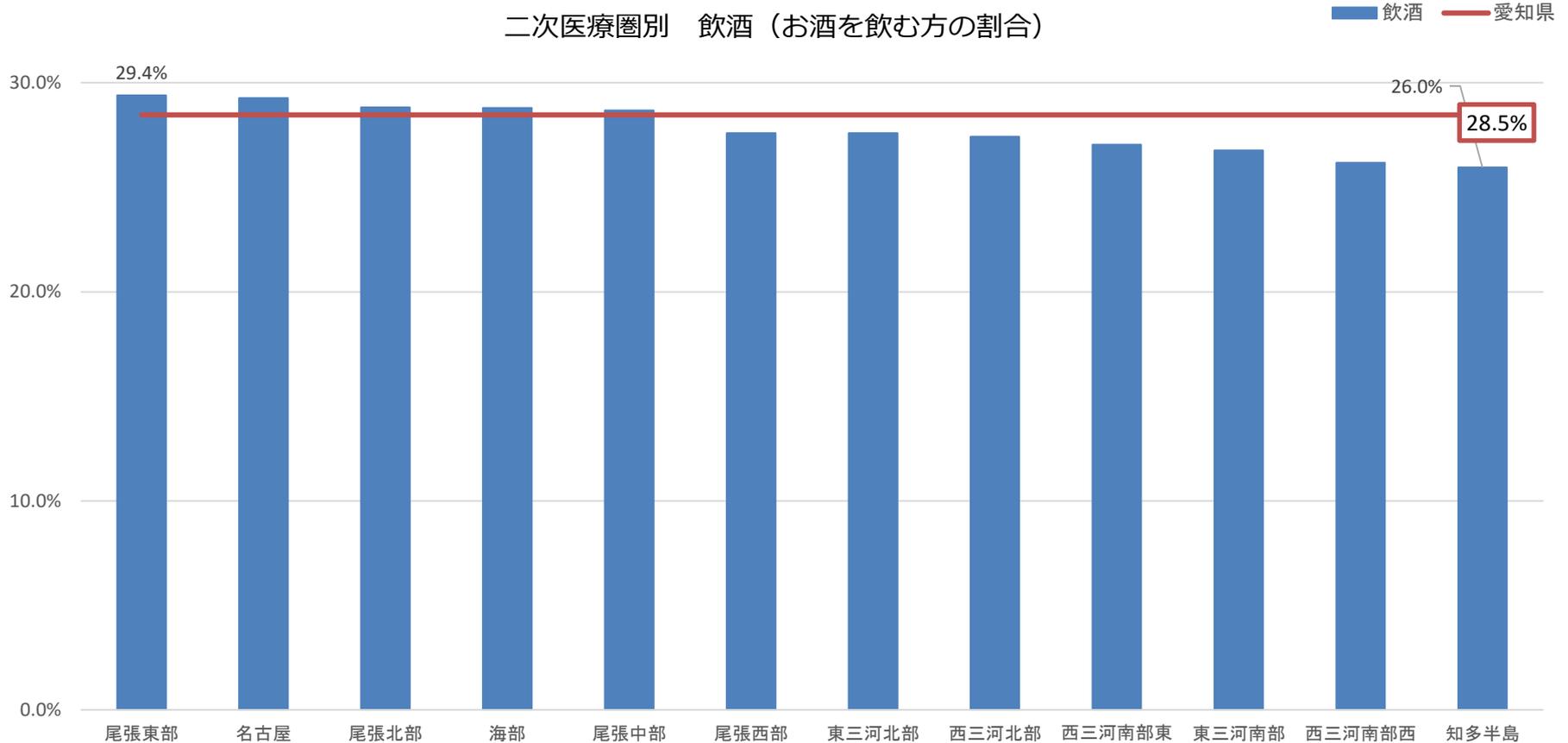


※被保険者住所に基づき集計
※質問票（問診票）の集計データは、平成30年度生活習慣病
予防健診データ、事業者健診データに基づき集計

愛知県の二次医療圏において朝食を抜いている方の割合が最も高いのは、名古屋の23.4%であり、最も割合が低いのは、東三河北部の14.3%である。

【名古屋】・・・名古屋市
【東三河北部】・・・新城市・設楽町・東栄町・豊根村

二次医療圏別 飲酒（お酒を飲む方の割合）



※被保険者住所に基づき集計
 ※質問票（問診票）の集計データは、平成30年度生活習慣病
 予防健診データ、事業者健診データに基づき集計

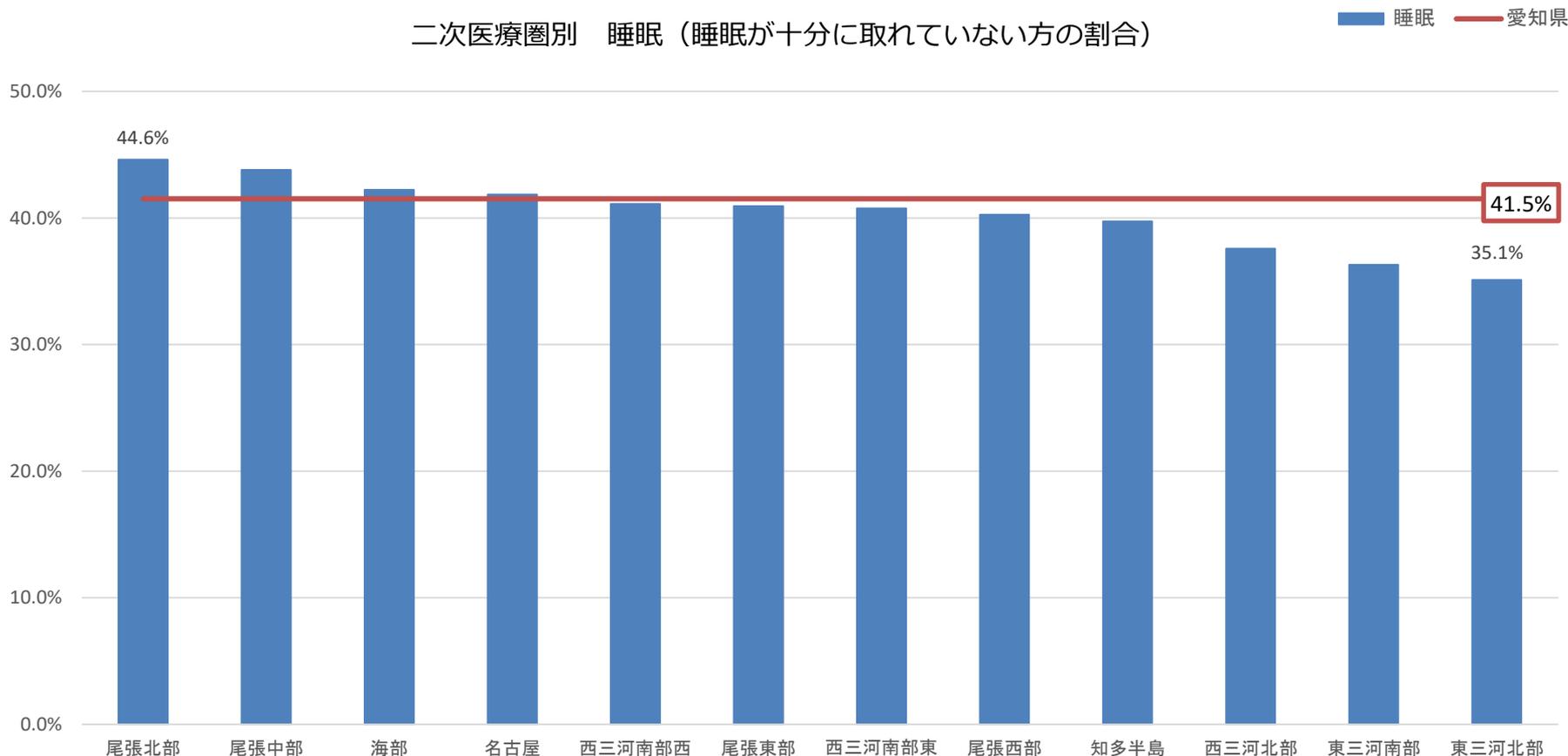
愛知県の二次医療圏においてお酒を飲む方の割合が最も高いのは、尾張東部の29.4%であり、最も割合が低いのは、知多半島の26.0%である。

【尾張東部】・・・瀬戸市・尾張旭市・豊明市・日進市・長久手町・東郷町

【知多半島】・・・半田市・常滑市・東海市・大府市・知多市・阿久比町・東浦町・南知多町・美浜町・武豊町

質問票（問診票）

二次医療圏別 睡眠（睡眠が十分に取れていない方の割合）



※被保険者住所に基づき集計
※質問票（問診票）の集計データは、平成30年度生活習慣病
予防健診データ、事業者健診データに基づき集計

愛知県の二次医療圏において睡眠が十分に取れていない方の割合が最も高いのは、尾張北部の44.6%であり、最も割合が低いのは、東三河北部の35.1%である。

- 【尾張北部】・・・春日井市・犬山市・江南市・小牧市・岩倉市・大口町・扶桑町
【東三河北部】・・・新城市・設楽町・東栄町・豊根村